

沼津市の

社協活動

2017



社会福祉法人

沼津市社会福祉協議会

社会福祉協議会の沿革

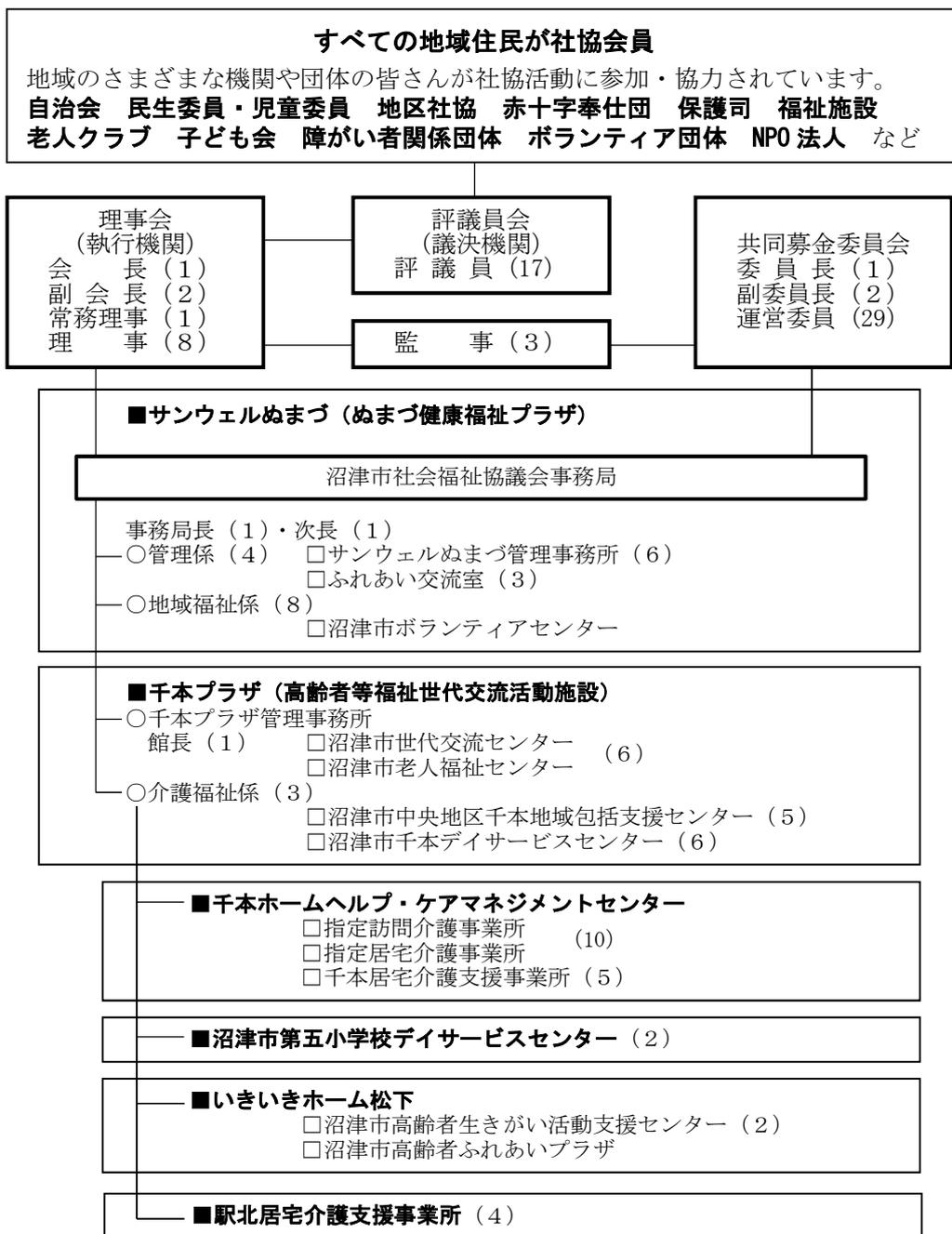
社会福祉協議会は、地域住民自らの福祉増進のために、住民が主体となり、社会福祉、保健衛生、その他の関連する公私関係者の参加協力を得て、住民の要望に即した活動を推進することを目的とした民間の自主的な団体です。

沼津市では昭和 26 年 10 月に設立され、全市民の理解と協力により組織活動を続けてきましたが、社会情勢の変化にともない更に社会福祉の向上を図るため、昭和 41 年 10 月に社会福祉法人の認可申請を行い、昭和 42 年 2 月 28 日に厚生大臣の許可を得、同年 3 月 11 日に法人として登記を行いました。以後、地域における民間福祉活動の推進機関として組織活動を展開し、地域福祉推進の中核組織として市民の皆さまとともに活動を続けております。

社協のしくみ

平成 29 年 6 月 16 日現在

() 内は人数です。



社協は住民主体の地域福祉をすすめる民間団体です

沼津市の社協活動 2017

目 次

平成 28 年度事業報告

1	社会福祉協議会の運営財源と平成 28 年度決算の状況	1
2	地域福祉推進事業	2
3	一般福祉対策事業	5
4	福祉総合相談事業	10
5	福祉資金貸付事業	12
6	権利擁護事業	15
7	ボランティアセンター事業	16
8	共同募金運動推進事業	21
9	在宅福祉サービス事業	24
10	福祉サービス事業の受託運営	29
11	役員会等の開催状況	42

平成 29 年度事業計画

	事業計画にあたっての考え方	43
1	重点目標	43
2	一般事業計画	44
3	平成 29 年度予算の概要	46
4	平成 29 年度沼津市社会福祉協議会年間行事計画	47

役員等名簿

1	沼津市社会福祉協議会理事・監事	49
2	沼津市社会福祉協議会評議員	50
	地区社会福祉協議会一覧表	51

平成 28 年度事業報告

1 社会福祉協議会の運営財源と平成 28 年度決算の状況

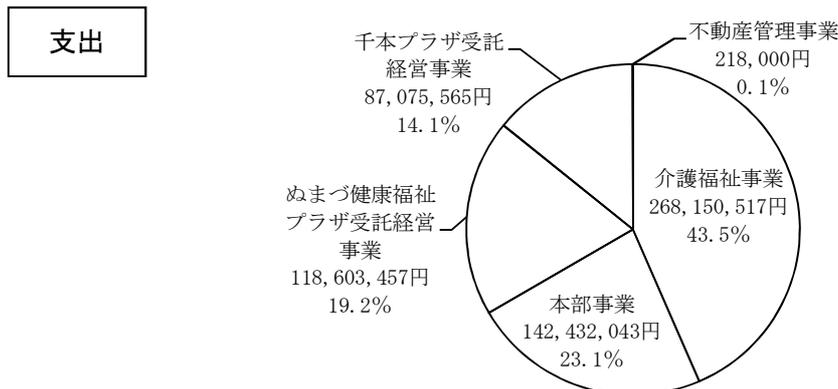
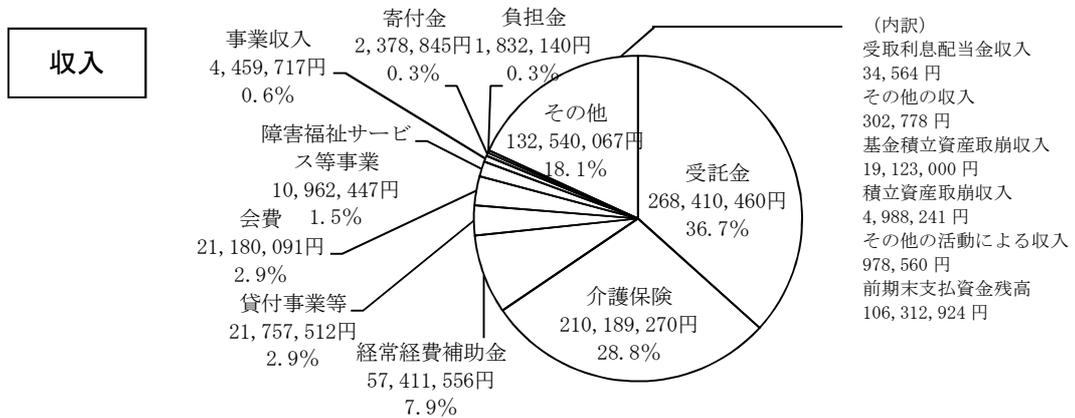
沼津市社会福祉協議会（以下「沼津市社協」といいます。）は、市民の方々が会員となる一般会員と、個人・法人の賛助会員、市内の社会福祉施設が加入する施設会員等の各会費収入と、市・県の交付金、補助金、委託金及び共同募金からの配分金並びに善意の寄付金などの運営財源により事業運営を図っています。

特に、賛助会費については、民生委員・児童委員各位のご協力をいただき、鋭意、会員の加入増加に努めております。平成 28 年度の会費収入の内訳は、次のとおりです。

一般会費	1 世帯 200 円	市内全体	14,334,368 円
賛助会費	普通賛助会費	1 口 1,000 円以上	2,728 件 4,300,723 円
	特別賛助会費	1 口 5,000 円以上	364 件 2,185,000 円
	福祉事業会費	1 口 5,000 円	72 件 360,000 円
合 計			21,180,091 円

◇平成 28 年度社会福祉協議会会計収支決算の状況

収入合計	731,122,105 円
支出合計	616,479,582 円
差引残高	114,642,523 円



2 地域福祉推進事業

現在、地域の中でノーマライゼーションの理念に立った住民の手作りの福祉活動が活発に展開されています。沼津市社協は、こうした地域の中から巻き起こる各種地域福祉活動を育成、支援し、取り組みの強化を図りました。

◇地区社協活動の推進

地区社協は、中学校区を単位に市内 20 地区で組織されており、それぞれの地域ニーズに対応した福祉活動が展開されるよう、各種関係団体と連携しながら地区社協活動の育成支援に取り組みました。地区社協が取り組んでいる主な活動は、以下のとおりです。

(1) 世代交流活動の実施

住民相互のふれあいと連携意識の高揚を図る目的で、餅つき大会、お飾り作り、輪投げ大会、三世代グラウンドゴルフ大会等、様々な手作りの地域交流活動が地区の特性に応じて実践されました。特に子どもから高齢者まで、多世代交流活動が活発に展開されました。

(2) 「支えあい夢づくり人づくり交流会」の開催

地域福祉の推進を図るため、地域リーダーの育成を目指して、11 月にサンウェルぬまづで開催しました。地域福祉研究所の山本伸晴氏による「地域を支えていくためにー地域リーダーとしてー」と題した講演を行った後、「活動上のあるある課題を解決しよう！」をテーマにグループワークを行いました。46 人の参加者が交流を図り、学んだことや他地域の情報を持ち帰りました。

(3) 子育て支援活動の実施

子育てをしている親及び子どもを対象に、子育てサークル活動や講演会等を通じて親同士の交流と地域で子育てを支えることを目的に、各地区で実施されました。

(4) 健康づくり講座の開催

地域福祉を具現化する一つの手立てとして、地域住民自らがその福祉力を高めることが重要です。その第一歩として、地域住民の健康づくりのための講座や講習会の開催等、様々な取り組みが実施されました。

(5) 在宅介護講習会等の開催

誰もが地域の中で家族や近隣の人たちと暮らし続けることを実現するためには、家族の介護力が決め手の一つになります。この家庭内や地域社会の介護力を高めることを目的に、寝たきりや認知症の高齢者の介護について地域住民が相互に学習しあう在宅介護講習会が、保健師、医師、福祉施設等の協力を得ながら各地区で開催されました。

(6) ボランティア活動の実施

住民主体の地域福祉の推進には、地域に根ざしたボランティア活動の実践が不可欠です。各地区社協では、地域の福祉施設や在宅の高齢者、障がいのある人等に対する様々なボランティア活動を積極的に展開しました。

(7) 小地域ネットワーク活動の実践

地域の中で見守りが必要な人の課題と実情を把握し、地域住民が日常生活の中で、見守り、支える仕組みをつくる「見守りネットワーク活動」の組織化に向けた取り組みが各地域で活発に進められました。また、緊急時に役立つ救急医療情報キットの導入を進めました。

(8) 地域福祉ワークショップの開催

第4次地域福祉活動計画策定において、地区社協ごとの「地域しあわせプラン」を策定しました。このプランの進捗状況の確認と、地区社協活動の現状と今後の課題を把握するため、2月に市内6会場において地域福祉ワークショップを開催しました。静岡福祉文化実践研究所の平田厚氏を講師に迎え、延べ261人の参加者のもと、住民による地域課題への気づきのきっかけ作りとなりました。また地域の包括や施設職員も同席し、関係機関との連携を確認しました。

◇「在宅介護家族の会」への支援活動

家庭で寝たきりや認知症の高齢者の介護にあたっている人の当事者活動を育成、支援するために、関係者の協力により設立された「在宅介護家族の会」が中心となって行う、昼食懇談会、リフレッシュ交流会等の開催を支援しました。

◇その他の事業

上記活動のほか、住民による福祉活動を推進するため、その支援や勉強会を開催しました。

(1) 居場所づくりの支援、居場所づくり勉強会の開催

地域で誰もが気軽に利用できる居場所は、地域のつながりの再生において、年々そのニーズが高まっています。市内で居場所づくりをしたい人や団体等の相談に乗り、情報提供や立ち上げの支援を行いました。また、居場所づくりを実践する人たちが出席する居場所懇談会を年3回開催し、お互いの情報交換や、居場所運営上の悩みなどを共有しました。11月から12月にかけては、居場所づくりに興味のある人を対象に勉強会を開催しました。居場所づくりの意義についての講義や実践者からの報告、静岡市内の2か所の居場所の視察など、23人の参加者に居場所についてより具体的に感じてもらうことで、居場所立ち上げの後押しを行いました。

(2) 千本常盤町「みんなの支えあいを考える勉強会」

千本常盤町自治会の協力を得て、11月から3月にかけて千本常盤自治会館ホールにおいて

勉強会を開催しました。全3回の勉強会には先進的活動を行っている団体の講師を呼び、その活動について丁寧にお話いただきました。最後に住民同士で今後の千本常盤町の支えあいに必要な活動について話し合いを行いました。住民のほか地域包括支援センターや福祉施設の職員なども合わせ、延べ79人の参加がありました。

3 一般福祉対策事業

現在、地域の中でノーマライゼーションの理念に立った住民の手作りの福祉活動が活発に展開されています。沼津市社協は、こうした地域の中から巻き起こる各種地域福祉活動を育成、支援し、取り組みの強化を図りました。

◇援護事業（低所得階層対策等）

地域における社会福祉の一環として、低所得世帯などの自立更生と問題解消を図ることを目的に、各種の法外援護の充実に努めました。

※（ ）内は平成 28 年度の実績です。

（1）医療援護

低所得のための医療費の支払いが困難な世帯に対して医療費を援護しました。

（2 件／13,980 円）

（2）災害援護

火災等により被災された世帯に対して見舞金を支給しました。

（火災 6 件／55,000 円）

（3）緊急援護

低所得世帯に突発的事態が生じ、金銭的用意のできない世帯に対して援護するものです。

（0 件／0 円）

◇児童福祉対策

民生委員児童委員協議会、子ども会育成連絡協議会ほか各種団体との連携を基に児童福祉対策の充実に努めました。

（1）児童遊園地の管理運営に対する助成

児童遊園地（沼津市の補助対象となるものは除く。）を管理運営している自治会等に対し、遊具設備の新設、補修（修繕）に係る費用及び枝切・除草に係る費用等を助成しました。

助成団体数	児童遊園地数	助成金額	備 考
10 団体	10 か所	568,000 円	1 か所上限 100,000 円

（2）母子福祉対策事業助成

母子家庭に対しては、母子及び父子並びに寡婦福祉法により、その生活の安定と向上のため援護施策が推進されており、これらの諸施策に協力するとともにひとり親会の運営について助成を行いました。

区 分		金 額
助 成 金	ひとり親会事業助成	35,000 円

◇高齢者福祉対策

本市においても、高齢化が急速に進む中、高齢者をめぐる環境や多様化するニーズに適応した高齢者福祉の充実に努めました。

(1) 老人クラブ活動事業に対する助成

老人クラブ運営基準に基づき、市に協力して沼津市老人クラブ連合会の健全運営の援助や老人クラブの活動育成を図るとともに、各種事業に助成しました。

区 分		金 額
沼津市老人クラブ連合会助成金	運営助成金	45,000 円
	行事助成金	220,000 円

◇心身障がい者福祉対策

心身障がい者施策の趣旨普及を図るとともに、関係団体の事業に対し助成を行いました。

(1) 車いすの貸出

在宅の高齢者や障がい者で緊急かつ一時的に車いすの借り受けを必要とする人、または福祉教育活動やボランティア活動を実施する学校やボランティアグループ等に対し、無償で車いすを貸し出しました。

(貸出件数／延べ 115 件)

◇福祉教育事業

(1) 福祉教育実践校事業

小・中・高等学校の児童・生徒を対象に、社会福祉への理解と関心を高めるとともに、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会への啓発を図ることを目的として、福祉教育実践校事業を推進しました。指定校では、各学校を単位に福祉教育の実践的な取り組みが学校内外で活発に展開されました。

福祉教育実践校

沼 津 市 立 第 一 中 学 校
沼 津 市 立 片 浜 中 学 校
沼 津 市 立 沼 津 高 等 学 校 中 等 部
静 岡 県 立 沼 津 西 高 等 学 校
沼 津 中 央 高 等 学 校

(2) 福祉教育研修・セミナーの開催

福祉教育の具体的な活動事例を教育現場の先生方に紹介し、今後の福祉教育に役立てていただくことを目的として、7月に「福祉教育担当者セミナー」を開催しました。

(3) 福祉教育の推進

講師派遣、訪問施設の調整等、福祉教育に関する相談に対応しました(21件)。また、学校やボランティアグループに対し、車いす、アイマスク、白杖等の福祉機器を貸し出しました(49件)。

平成28年度 福祉出前講座

日付	対象	内容
6/14	日本生命保険相互会社 沼津支社	介護セミナー
7/5	大岡南小	講話「福祉とは？」
7/27	日本生命保険相互会社 沼津支社	認知症サポーター養成講座
8/24~25	片浜中学校	車いす・高齢者疑似体験、グループワーク
9/26	大平小学校	車いす・アイマスク体験
9/30	大岡南小学校	車いす・アイマスク・福祉車両体験
9/30	門池中学校	車いす・アイマスク・高齢者疑似体験
10/5	第三中学校	車いす体験
10/6	門池中学校	認知症サポーター養成講座
10/12	第三中学校	認知症サポーター養成講座
10/13	金岡中学校	認知症サポーター養成講座
10/18	片浜中学校	手話講座
10/21	金岡中学校	車いす体験
10/25	金岡中学校	講話「福祉施設について」、グループワーク
10/29	大平小学校	車いす・アイマスク体験、盲導犬ユーザーの講話
11/22	片浜中学校	盲導犬ユーザーの講話
12/6、13	片浜中学校	点字体験
2/1	金岡小学校	車いす・アイマスク体験
2/14	第二小学校	車いす・アイマスク体験、盲導犬ユーザーの講話
3/5	第一地区社協	車いす・アイマスク・高齢者疑似体験

(4) 小学生福祉体験講座

小学生の福祉体験プログラムとして、みんなが一緒に安心して暮らせるように、身近な環境に目を向けて、自分たちの住む環境を守っていくために一人ひとりができることについて考える「小学生福祉体験講座」を、8月4日と12月26日にサンウェルぬまづと沼津市立高尾園にて開催しました。

当日は、市内の小学校3～6年生の延べ31人が参加し、障がいについて学び、障がいがある人もない人も皆が幸せに生活しているためにはどうしたらよいかを考えました。

◇広報啓発事業その他

地域福祉の中核組織として活動する沼津市社協に対する理解と協力を求めるとともに、市民の福祉意識高揚と地域活動の促進を図る目的で、種々の広報啓発活動に取り組みました。

(1) 広報事業

沼津市社協の活動や種々の福祉情報を広く市民に広報するとともに、民間福祉活動に対する理解と福祉意識の高揚を図ることを目的に「社協だより“ふれあいねっとわ〜く”」を4回発行し、沼津市全世帯に配布しました。また、市内の視覚障がい者を対象に「声の社協だより」を制作し、配布しました。

また、市民の地域福祉活動への理解と参加を広めるために、広報啓発資料の作成、配布に努めました。

(2) チャリティーバザーの開催

民間の地域福祉活動を推進し、市民に対する福祉意識高揚のための啓発事業として、10月にサンウェルぬまづにおいてチャリティーバザーを開催しました。共催の沼津市赤十字奉仕団とともに沼津青年会議所や第二中学校の生徒さんなど、関係団体にご協力をいただき、791,274円の成果を収めることができ、災害対策準備積立金として、災害時の活動に備えました。

(3) 福祉施設地域福祉活動啓発事業

地域福祉推進のために福祉施設が持つ専門的機能・設備を地域社会に開放し、同時に福祉施設による地域福祉の啓発事業を促進することを目的として、「沼津市福祉施設連絡協議会」を活動の中核として、福祉施設見学研修会、福祉施設職員研修交流会の開催や、「沼津市福祉ふれあい広場」において製作品の展示販売を実施しました。

(4) 沼津夏まつり狩野川灯ろう流し参画

沼津夏まつり実行委員会の灯ろう流し部会に参画し、夏の狩野川の風物詩として市民に親しまれている狩野川灯ろう流しを、狩野川左岸河川敷にて実施しました。

(5) 無縁仏慰霊法要の開催

沼津市仏教会の協力により、7月に市営墓地に眠る無縁仏諸精霊の追悼会を沼津市斎場にて開催し、関係者多数が列席する中、おごそかに法要が執り行われました。

4 福祉総合相談事業

市民の様々な福祉・生活相談に応じるとともに、適切な生活援助や福祉サービスに結びつけるために、福祉に関する総合相談事業を実施しました。

また、福祉総合相談所運営委員会を設け、相談機関連絡会の開催、相談員研修やケースケア検討会等を実施し、相談体制の充実と相談所の効果的な運営に努めました。

平成 28 年度 ふれあい福祉相談センター窓口

相談名		開設日時	開設場所	相談内容
福祉総合相談所	福祉生活相談	土・日曜日・祝日・休館日を除く毎日 10時～15時	サンウェルぬまづ	生活上の心配ごとについての相談
	結婚相談	祝日・休館日を除く 水曜日、第2日曜日 10時～15時	サンウェルぬまづ	登録制による結婚相手に関する相談
	健康・介護相談	祝日・休館日を除く 水曜日 10時～12時	サンウェルぬまづ 及び 千本プラザ	高齢者や障がい者等の介護や健康、介護予防等の相談
ボランティア相談		土・日曜日・祝日・休館日を除く毎日 9時～17時	サンウェルぬまづ	ボランティア活動に関する相談

平成 28 年度 ふれあい福祉相談センター月別集計（件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉生活相談	3	6	8	5	7	6	7	3	3	6	6	0	60
結婚相談	116	104	112	69	113	102	68	87	83	95	79	131	1,159
健康・介護相談	26	22	14	22	22	17	27	12	23	21	20	14	240
ボランティア相談	11	13	16	11	16	12	17	14	11	16	13	25	175
事務局窓口相談	60	57	39	42	25	27	62	66	38	47	37	64	564
合計	216	202	189	149	183	164	181	182	158	185	155	234	2,198

平成 28 年度 ふれあい福祉相談センター処理状況（件数）

相談内容	処 理 状 況					
	解決	継続	他機関引継	他機関紹介	その他	計
1 生 計	22	321	35	52	138	568
2 年 金	0	0	0	0	0	0
3 職 業 ・ 生 業	0	0	0	0	0	0
4 住 宅	0	0	0	1	0	1
5 家 族	4	11	4	3	0	22
6 結 婚	0	1,099	1	0	61	1,161
7 離 婚	0	0	1	3	0	4
8 健 康 ・ 衛 生	0	198	0	1	43	242
9 医 療	0	0	0	2	0	2
10 精 神 保 健	1	1	0	0	0	2
11 人 権 ・ 法 律	0	0	0	0	0	0
12 財 産	2	4	0	0	0	6
13 事 故	0	0	0	0	0	0
14 児童福祉・母子保健	0	6	1	0	0	7
15 教 育 ・ 青 少 年	0	8	0	0	0	8
16 心身障害者(児)福祉	0	27	0	1	0	28
17 母子福祉・父子福祉	0	0	0	0	0	0
18 老 人 福 祉	1	33	0	2	0	36
19 苦 情	0	4	0	2	0	6
20 そ の 他	0	104	0	1	0	105
合計	30	1,816	42	68	242	2,198

5 福祉資金貸付事業

◇くらしの資金貸付

低所得世帯等へ、緊急かつ一時的に必要な援助指導を行い、その世帯の自立更生と生活の安定及び福祉の増進を図ることを目的に、くらしの資金の貸し付け相談を行いました。

(0件/0円)

◇高額療養費支払資金貸付

高額療養費の支払に困窮する国民健康保険の被保険者に対し、その経済的自立を助長し、その世帯の生活の安定を図ることを目的に、無利子での資金貸付を行い、低所得者の福祉向上に努めました。

(121件/19,903,403円)

◇生活福祉資金貸付

国と県による生活福祉資金貸付制度は、民生委員・児童委員の更生指導と併せて、低所得世帯の更生と生活再建への途を開くために設けられたものです。

平成 28 年度 生活福祉資金貸付状況

区 分		件数	金 額
総合支援 資 金	生活支援費	5件	775,000円
	住宅入居費	0件	0円
	一時生活再建費	0件	0円
福祉資金	福祉費	2件	673,000円
	緊急小口資金	27件	1,631,000円
教育支援 資 金	教育支援費	5件	2,010,000円
	就学支度費	3件	1,106,000円
合 計		42件	6,195,000円

◇臨時特例つなぎ資金貸付

国と県による制度に基づき、当面の生活費を貸し付け、住居のない離職者の自立支援を図りました。

(4件/212,000円)

＜参考＞

資金貸付条件一覧

生活福祉資金貸付制度

資金の種類		貸付対象	貸付の内容
総合支援資金	生活支援費	失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯であって、次のいずれの条件にも該当する世帯 ア 低所得者世帯であって、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっていること イ 借入申込者の本人確認が可能であること ウ 現に住居を有していること又は住居確保給付金の申請を行い、住居の確保が確実に見込まれること エ 実施主体及び関係機関から、貸付後の継続的な支援を受けることに同意していること	生活再建までの間に必要な生活費 ※毎月の生活費、家賃（住宅確保給付金受給期間は除く）
	住居費	イ 借入申込者の本人確認が可能であること ウ 現に住居を有していること又は住居確保給付金の申請を行い、住居の確保が確実に見込まれること エ 実施主体及び関係機関から、貸付後の継続的な支援を受けることに同意していること	敷金、礼金等住宅の賃貸契約を結ぶために必要な書類<以下対象費用の例> ○敷金・礼金等、入居の際の初期費用（賃料、共益費、管理費）、不動産仲介手数料、火災保険料、入居保証料
	一時生活再建費	オ 実施主体が貸付及び関係機関とともに支援を行うことにより、自立した生活を営めることが見込まれ、償還を見込めること カ 失業給付、生活保護、年金等の他の公的給付又は公的な貸付を受けることができず、生活費を賄うことができないこと	生活を再建するために一時的に必要な日常生活費で賄うことが困難である費用<以下対象費用の例> ○新たな就業のための支度費、技能習得費等 ○高家賃のため、転居する場合の転居費用 ○家具什器費等 ○公共料金等滞納分の支払に必要経費
福祉資金	福祉費	低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯	日常生活を送る上で、又は自立生活に資するために、一時的に必要であると見込まれる費用 (1) 生業を営むために必要な経費 (2) 技能習得に必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費 (3) 住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費 (4) 福祉用具等の購入に必要な経費 (5) 障害者用自動車の購入に必要な経費 (6) 中国残留邦人等にかかる国民年金保険料の追納に必要な経費 (7) 負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその療養期間中の生計を維持するために必要な経費 (8) 介護サービス、障害者サービス等を受けるのに必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費 (9) 災害を受けたことにより臨時に必要な経費 (10) 冠婚葬祭に必要な経費 (11) 住居の移転等、給排水設備等の設置に必要な経費 (12) 就職、技能習得等の支度に必要な経費 (13) その他日常生活上一時的に必要な経費
	緊急小口資金		次の理由により緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸し付ける少額の費用 ア 医療費又は介護費の支払等臨時の生活費が必要なとき イ 火災等被災によって生活費が必要なとき ウ 年金、保険、公的給付等の支給開始までに生活費が必要なとき エ 会社からの解雇、失業等による収入減のため生活費が必要なとき オ 滞納していた税金、国民健康保険料、年金保険料の支払いにより支出が増加したとき カ 公共料金の滞納により日常生活に支障が生じるとき キ 法に基づく支援や実施期間及び関係機関からの継続的な支援を受けるために経費が必要なとき（交通費等） ク 給与等の盗難によって生活費が必要なとき ケ その他これらと同等のやむを得ない事由によるとき
教育支援資金	教育支援費	低所得世帯	高等学校、大学又は高等専門学校に就学するのに必要な経費
	就学支度費		高等学校、大学又は高等専門学校への入学に際し必要な経費
型不動産担保生活資金	型不動産担保生活資金	一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯であって、次のいずれにも該当する世帯（詳細略）	当該不動産を担保とした生活費
	要保護世帯向け型不動産担保生活資金	一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居を所有し、又は住み続けることを希望する要保護の高齢者世帯であって、次のいずれにも該当する世帯（詳細略）	当該不動産を担保とした生活費
支生活費復興	一時生活再建費	東日本大震災により被災した低所得者	生活の復興の際に必要な当面の生活費
	生活再建費		住宅の移転費、家具什器等の購入に必要な経費

臨時特例つなぎ資金貸付制度

資金の種類	貸付対象	貸付の内容
臨時特例つなぎ資金	住居のない離職者であって、次の各号に掲げる条件のいずれにも該当する者 (1) 離職者を支援する公的給付制度又は公的貸付制度の申請を受理されているものであり、かつ当該給付等開始までの生活に困窮していること (2) 借入申込者の名義の金融機関の口座を有していること	公的給付金又は公的貸付金の交付を受けるまでの当面の生活費(例) ○公的給付…失業等給付、訓練・生活支援給付、生活保護、住居確保給付金等 ○公的貸付…生活福祉資金（総合支援金）等

貸付限度額	据置期間・償還期限	連帯保証人	貸付利率	他施策との関係
二人以上世帯…月額20万円以内 単身世帯…月額15万円以内 ※貸付期間（貸付金を交付する期間）は10月以内。但し、自立相談支援事業との連携上、必要があれば最大12月まで延長可能。	【据置期間】 最終貸付日から3月以内 【償還期限】 据置期間経過後10年以内で65歳までに償還が完了すること。但し、65歳を越えても確実な就労が約束されている場合は退職日まで	原則として1名必要	連帯保証人を立てる場合は無利子 連帯保証人を立てない場合は年1.5%（据置期間経過後）	失業給付、就職安定資金融資、生活保護、年金等の他の公的給付等を受けているものは、原則として貸付にならない
40万円以内	【据置期間】 貸付の日（生活支援費とあわせて貸付している場合には、生活支援費の最終貸付日）から3月以内 【償還期限】 据置期間経過後10年以内で65歳までに償還が完了すること。但し、65歳を越えても確実な就労が約束されている場合は退職日まで			
60万円以内	【据置期間】 貸付の日（分割による交付の場合は最終貸付日）から6月以内 【償還期限】 据置期間経過後20年以内（資金目的により異なる）			被保護者に対しても、世帯の自立更生の促進のために必要と認められる場合は、貸付可能（資金は原則として収入認定除外となる） 母子寡婦福祉資金、その他の公的資金の貸付を受けている者に対しても、これらの資金で必要な費用を賄えないと認められるときは、貸付可能
580万円以内（資金目的別に定めた貸付上限額の目安は以下のとおり） 460万円 130万円（技能習得期間6月程度）、220万円（同1年程度）、400万円（同2年程度）、580万円（同3年程度）				
250万円				
170万円				
250万円				
513.6万円				
170万円（療養期間1年以内） 230万円（1年～1年6月）				
170万円（サービスを受ける期間1年以内）、230万円（同1年～1年6月）				
150万円				
50万円				
10万円以内	【据置期間】 貸付の日から2月以内 【償還期限】 据置期間経過後12月以内	不要	無利子	
ア高等学校 月額3.5万円以内 イ高等専門学校 月額6万円以内 ウ短期大学 月額6万円以内 エ大学 月額6.5万円以内	【据置期間】 卒業後6月以内 【償還期限】 据置期間経過後20年以内	原則として1名必要	無利子	
50万円以内				
土地の評価額の約7割 ※毎月の貸付額…月額30万円以内	【据置期間】 契約の終了後3月以内 【償還期限】 据置期間終了時	推定相続人の中から1人	年3%又は当該年度4/1時点の銀行のプライムレートのいずれか低いほう	
土地及び建物の評価額の約7割 ※毎月の貸付額…保護の実施期間が定めた貸付基本額以内		不要		
（二人世帯以上）月20万円以内 （単身世帯）月15万円以内 ※貸付期間は6月以内	【据置期間】 最終償還日から2年以内 【償還期限】 据置期間経過後20年以内	原則として1名必要	連帯保証人を立てる場合は無利子 連帯保証人を立てない場合は年1.5%	
80万円以内	貸付日（一時生活支援費と併せて借り受けている場合は、一時生活支援費の最終貸付日）から2年以内			

貸付限度額	据置期間・償還期限	連帯保証人	貸付利率
10万円以内	【据置期間】 無し 【償還期限】 当該給付金等の交付を受けた時、若しくは申請を却下されたときから1月以内	不要	無利子

6 権利擁護事業

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者等が住み慣れた地域で暮らし続けるためには、権利や利益が守られ、安心して生活できる環境が必要です。そのためには、地域住民の権利擁護意識の高揚や日常生活自立支援事業などの福祉サービスの実施、市民後見人の育成を含めた成年後見制度の推進が必要となります。これら各事業の充実と推進を行いました。

◇日常生活自立支援事業（静岡県社会福祉協議会委託事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力に不安があるため、福祉サービスの利用の仕方が分からなかったり、預貯金の出し入れに困っている人を対象に、福祉サービスの利用手続き、公共料金の支払い手続き、金銭管理の援助、書類管理等を支援することを目的に、日常生活自立支援事業を進めました。

沼津市社協は、沼津市全域を地域対象とした基幹的社会福祉協議会として委託され、専門員2名により相談から契約締結に至るまでの手続きや、支援員22名による支援活動を提供しました。

平成 28 年度 日常生活自立支援事業実績

対象の地域	沼津市												
契約人数	認知症高齢者 24人 知的障がい者 24人 精神障がい者 21人 その他4人 合計 73人												
新規相談件数	43件												
支援回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	128	134	139	134	149	130	128	127	126	131	117	132	1,575

◇成年後見事業（沼津市委託事業）

成年後見制度において、現在、親族以外の第三者が後見人となるケースは全体の7割まで上昇しています。一方、第三者後見人を担う専門職の受け皿不足が制度推進上の喫緊の課題となっており、新たな担い手として市民後見人に大きな期待が寄せられています。沼津市社協では、沼津市成年後見事業推進委員会を設置し、9月に市民後見人啓発講演会を、12月から3月にかけては市民後見人養成講座を開催しました。養成講座には22人が受講し、15人が市民後見人候補者として登録を行いました。また、沼津市市民後見人支援センターを設置し、市民後見人候補者への支援に努めました。

◇法人後見の受任

第三者後見の担い手として市民後見人が推進される一方、法人による後見にもその役割が期待されており、特に社会福祉協議会には、日常生活自立支援事業で培った実績や住民との信頼関係を活かし、その役割を果たすことが期待されています。沼津市社協においても法人後見を受任し、沼津市民の権利擁護を行っていきます。(平成28年度受任実績 1件)

7 ボランティアセンター事業

ボランティア活動の基盤強化を重点に、ボランティア（個人・グループ）の育成援助並びに地域のニーズの把握に努めるとともに、機関紙等の発行啓発宣伝活動を進め、各種講座・行事の開催により市民のボランティア意識の高揚とボランティア活動への参加を促進しました。

◇ボランティアに関する相談援助活動

ボランティアコーディネーターを配置してボランティア活動に関する市民の様々な相談に応じるとともに、登録ボランティアの育成、支援並びにボランティア活動の活性化とニーズの把握、調整に努めました。

また、ボランティア活動の経験豊富なボランティア連絡協議会役員によるボランティア相談を毎月第1・第3金曜日に開催しました。

平成 28 年度 ボランティア相談受付状況（再来含む、件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入 門	2	3	4	2	2	2	5	3	1	3	2	7	36
依 頼	4	4	8	6	9	7	5	6	3	3	3	8	66
学 習	1	4	0	2	3	2	2	2	2	2	4	7	31
その他	4	2	4	1	2	1	5	3	5	8	4	3	42
合計	11	13	16	11	16	12	17	14	11	16	13	25	175

平成 28 年度 ボランティア登録状況

区分	個人			グループ	
	技術	53 人	男	24 人	42 グループ
	女		29 人		
労力	129 人	男	31 人	45 グループ	2,883 人
		女	98 人		
合計	182 人	男	55 人	87 グループ	4,043 人
		女	127 人		

◇ボランティア育成研修

ボランティアの育成、研修を目的に、各種ボランティア講座、ボランティア学習プログラムを実施し、ボランティア活動の活性化に努めました。

（1）中高生ふれあい交流事業「みかん狩りへ行こう」

中高生を対象にした福祉体験プログラムとして、沼津市手をつなぐ育成会の協力により、事前研修会はサンウェルぬまづ、交流会は木負観光みかん園と狩野川リバーサイドパーク

を会場に実施しました。市内の中高生 11 人とボランティアスタッフ 4 人が参加しました。

(2) サマーショートボランティア活動計画

8月の1か月間、学校の夏休みを利用して、県内各地の福祉施設で連続4回以上のボランティア活動を体験するサマーショートボランティア活動計画を、県ボランティア協会との共催により実施しました。市内の中・高校生、大学生、専門学校生 20 人が参加しました。

(3) ちよいてつ母さん・ちよいてつ父さん就任講座（ボランティアと福祉入門講座）

生活支援ボランティアの理解を深めると同時に、多様な知識を学ぶことで、生活支援ボランティアの活動者を養成することを目的として実施しました。7月に女性向け講座、9月に男性向け講座をそれぞれ全3日間の日程で開催し、30人が受講しました。また、3月には磐田市で行われている生活支援サービスの現役支援員から活動内容についての話を聞くフォローアップ講座を開催し、11人が受講しました。

(4) やさしい精神保健福祉ボランティア養成講座

市民の精神保健福祉に対する意識の向上を図り、共に生きる福祉のまちづくりの実現を目的に、7月から8月にかけて4回の日程で実施しました。

16人が受講し、福祉施設での実習や医療現場の専門家の講義等を通じて、精神障がい者や精神保健福祉について理解を深めました。

(5) 子育て支援基礎講座（託児ボランティア養成講座）

子育てを支えるボランティア活動の育成と組織化を図るため、沼津市と共催で、子育て支援基礎講座を実施しました。講座は、6月に13回の講義（実習を含む）を開催し、23人が受講しました。

(6) 傾聴ボランティア講座

地域で孤立している高齢者、子育て中のお母さんなど、様々な問題を抱えている人たちの孤独の解消と地域福祉の推進を図るため、傾聴に必要な知識、相談技術の講習を行い、傾聴ボランティアとしての質の向上を図ることを目的として、9月に2日間、1月と2月に2日間開催し、41人が受講しました。

(7) 沼津市災害ボランティアコーディネーター養成講座

災害時において効果的なボランティア活動を行うためには、ボランティアの受け付けや仕事の配分などの調整拠点となるボランティアセンターの役割が重要であり、その中心的な役割を担うコーディネーターを養成するため、6月に2日間の日程で開催し、74人が受講しました。また過去の講座修了生に対する学習機会と情報提供を目的にフォローアップ研修会を2月に開催し、48人が受講しました。

◇ボランティア交流・研修事業

沼津市ボランティア連絡協議会では、会員同士の交流を図ることを目的として、9月に東部ボランティア交流会と合同で福島県富岡町などを訪れ、視察研修を行いました。また、3月には、御前崎市の浜岡原子力発電所で研修を行うとともに2月には、静岡県ボランティア協会によるボランティア研究集会に参加し、講演や分科会など、情報の交換をおしてボランティア同士のネットワーク作りの機会としました。

◇身体障がい者用スロープ付自動車貸出、運行

日頃思うように外出ができず、家の中に閉じこもりがちな車いす利用者の生活圏域を拡大するとともに、障がいのある人の通院など、その日常生活を補完するため、運転ボランティアの協力によりスロープ付自動車を運行しました。(51件)。

◇ボランティアグループ等への活動助成事業

ボランティア活動中の不慮の事故に備え、安心してボランティア活動ができるよう、当ボランティアセンターの登録者に対し、ボランティア保険加入料の助成を行いました。

また、地域で種々のボランティア活動を継続的に展開しているボランティアグループへ、活動費の助成を行いました。

平成 28 年度 ボランティアグループ助成実績

ボランティア保険加入助成	444 人	88,800 円
ボランティアグループ活動助成	18 グループ	600,000 円

◇沼津市ボランティアセンター登録のボランティア団体・グループ活動一覧

平成 29 年 3 月 31 日現在 順不同

No.	グループ名	活動内容
1	沼津おもちゃ病院	子どものおもちゃの修理と簡易な手作りおもちゃ作成
2	点訳グループ かたつむり	視覚障がい者のニーズに対応した点訳活動。点訳者養成講座の開催*
3	アイボランティア ひまわり	視覚障がい者のニーズに対応した支援活動。主に点訳*
4	拡大図書グループ ささぶね	視覚障がい者のニーズに対応した拡大図書制作活動。講習会の開催*
5	拡大図書グループ あい	視覚障がい者のニーズに対応した拡大図書制作活動。講習会の開催*
6	録音グループ かっこう	視覚障がい者を対象にしたテープライブラリーを作成、寄付
7	録音グループ 和音 (かずね)	視覚障がい者を対象にした朗読・録音ボランティア活動
8	録音グループ こまどり	視覚障がい者を対象にしたテープを作成、市内の視覚障がい者宅への郵送
9	アイ・ボランティア 沼津木星会	視覚障がい者に関するボランティア活動(点字・拡大・録音)推進*印の連絡会組織
10	アイ・ボランティア すばるの会	視覚障がい者に関するボランティア活動(点字・拡大・録音)の推進
11	N T T あゆみの会	特別養護老人ホームの訪問
12	沼津ニューモラル友の会	施設訪問。福祉行事への参加、協力
13	富士急伊豆タクシー(株)	身体障がい者用リフト付き車両の運転ボランティア活動
14	沼津けん玉クラブ	青少年健全育成を目的にしたけん玉の指導、普及活動
15	みやこ会	老人ホームや地域の老人会等への演芸サービス(踊り)
16	沼津中央高校 インター・アクト・クラブ	福祉施設への訪問、行事への参加協力
17	飛龍高等学校 ボランティア同好会	福祉施設への訪問、行事への参加協力
18	沼津東高校 ボランティア委員会	ボランティアの告知・推進
19	N T T ロータスイーターの会	ロータスクーポン・古切手・ベルマークの収集、整理
20	ほのぼの会	精神障がい者との交流。精神保健福祉の啓発活動
21	古城流会	福祉施設・老人会等における講談活動
22	沼津奇術研究会	マジックショー、マジック教材使用によるレクチャー
23	パソコン点訳 M I N T	視覚障がい者へのパソコンによる点訳活動と交流
24	加藤学園高等学校 化学部	身近な水環境を調査する団体、グループの手伝い
25	ボランティアグループ しおさい	「沼津市千本デイサービスセンター」での労力奉仕
26	託児ボランティア きらきらぼし	公的機関が主催するイベント・行事の託児の協力
27	ひまわり号を走らせる わいど沼津実行委員会	障がいのある人たちの、列車の旅の手伝いと交流
28	NPO 法人日本沼津災害救援ボランティアの会	救急法等の講習会、講演会の開催や災害発生時の救援活動
29	ボランティアグループ レインボー	老人保健施設での奉仕活動
30	録音グループ オカリナ	視覚障がい者向けの録音図書を作成する*
31	沼津茜会(ユニセフを支援する会)	ユニセフカードの販売、募金活動等
32	心のボランティア ふんわり	精神障がい者との交流。精神保健福祉の啓発活動
33	日本救難バイク協会静岡県支部	災害における人、医薬等の搬送および人命救助
34	ハッピー	介護者の話し相手、家事の手伝い、介護の補助等
35	沼津市万年青大学 コスモス	寿大学の有志で清掃活動、福祉施設の訪問、手伝い
36	災害時救援グループ	災害における救援活動
37	傾聴ボランティア ピュア	病院や施設利用者の話し相手
38	くちなし	手芸と折り紙
39	NPO 法人 邦楽教習所	老人ホーム・地域老人会等への演芸サービス
40	衣の会	福祉施設への訪問、行事への参加協力、舞踊
41	ダンス・セラピー・フレンズ	ダンス(日舞・フラダンス・スポーツダンス等)による、施設訪問等のボランティア活動
42	NPO 法人 マム	障がい児(者)生活支援、障がい児療育支援、イベント企画
43	沼津ハーモニカクラブ	ハーモニカの演奏、老人施設、病院での訪問コンサート
44	戸田せっけんの会 ラ・メール	地域の環境保全を目的に廃油をリサイクルしたセッケン作りに取り組む
45	ボランティア つげの会	食生活推進事業と食事作りやレクの協力、配食サービスの実施
46	戸田読み聞かせ倶楽部たちばな	絵本の読み聞かせや紙芝居を行う
47	スマイルズ	コーラスを通じて文化祭への参加や訪問活動を行う
48	タイム	障がい児・者の支援、レクリエーションの主催等
49	NPO 法人 戸田塩の会	戸田地域活性化事業、海、海岸の環境保全活動
50	沼津市災害ボランティアコーディネーター協会	災害V本部運営訓練、災害時の募金活動ほか

No.	グループ名	活動内容
51	ベトナム枯葉剤被害者支援の会	ベトナム支援活動。子どもから高齢者まで楽しめる音楽活動（音楽レク）
52	大和ハウス工業株式会社沼津支店	清掃活動など
53	ボランティアグループ ルピナス	銭太鼓、つくろい物など。フリーマーケット実施による売り上げの一部寄付
54	MOA健康生活ネットワーク	料理教室、食育セミナーの開催、花の活けこみ等
55	大平災害救援隊	災害時における食料品、医薬品などの運搬など
56	特定非営利活動法人ライフワークサポート21	引きこもりやニート等の若者に就労機会を提供。相談支援、模擬就業体験の場等を提供
57	ボランティア 花ふきん隊	花ふきんの作成、見守りネットワーク活動の支援
58	レインボーハート	車いすダンスや民謡を踊り、ともに楽しむレクリエーションを行う
59	りんどう	各種ボランティア活動に協力
60	傾聴ボランティア いろいろ端	傾聴ボランティア
61	富士ゴスペルクラブ	福祉施設や病院等でのゴスペルコンサート
62	NPO 法人臨床心理オフィスBeサポート	地域社会への心のサポート全般
63	静岡県東部傾聴ボランティアネットワーク	ゲートキーパー養成講座ほか
64	美浜クラブ	御浜公園のゴミ拾い、草むしり、木立の整備
65	ライオンズ	病院や施設での演奏活動
66	東部手話サークル連絡会	東部地域の各手話サークルの交流・情報交換活動
67	傾聴ボランティア うさぎ	福祉施設における傾聴ボランティア活動
68	戸田 花の会	演芸ボランティア活動
69	静岡手話ダンス友の会	高齢者施設への慰問
70	あしたか おはなしポケット	読み聞かせやお話会
71	沼津市ボランティア連絡協議会	サンウェルぬまづでのボランティア相談（毎月第1・3金曜日）ほか
72	NPO しずおかセラピードッグサポートクラブ	セラピードッグの普及に向けたPR活動
73	動物ノート	動物愛護貢献ボランティア
74	エコネット沼津	環境保全活動等
75	静岡アロマハンドケア協会 olive・juice	アロマセラピーを用いたハンドマッサージ
76	家具やしめ隊・沼津	家具固定ボランティア
77	母力. P j	読み聞かせ、舞台公演事業
78	談話室こもれび	精神保健福祉に関する研修会、懇談会、ボランティア等の実施
79	大平九区車椅子援助隊	車いすの点検、修理
80	沼津市立長井崎中学校	ハンドベル演奏
81	訪問ボランティア あいすと	高齢者宅を訪問し、傾聴ゲームのお相手・散歩のお供などを行う
82	混声合唱「風」	親しみやすいコーラス。施設への訪問
83	DSプエルト	中高年のセカンドライフを支援する交流拠点づくり
84	最初の一滴	食を通じた活動「子ども食堂」の開催
85	戸田漁師踊 漁師唄保存会	県指定無形民俗文化財の伝承、公開、訪問活動
86	ぬまづ観光ボランティアガイド	沼津の観光振興とぬまづの宝100選を中心としたガイド
87	島郷ピーチレディース	老人ホーム訪問、近所の高齢者の見守り

沼津市ボランティア連絡協議会

市内の各地域で活躍するボランティアグループ及び個人ボランティアによる自主的な連絡組織です。ボランティアの横のつながりを広げていくことを目的に、交流会、研修会を開催しています。

お問い合わせ先 **沼津市ボランティアセンター**

沼津市日の出町1-15 サンウェルぬまづ内 ☎922-1500 Fax922-1502

8 共同募金運動推進事業

◇赤い羽根共同募金運動

(1) 募金運動

共同募金は、赤い羽根をシンボルとして、10月1日から12月末日までを運動期間とし、地域住民がお互いの幸せを求める自主的な運動として活動を続けてきました。

平成28年度も、赤十字奉仕団、自治会、民生委員・児童委員、小・中・高校生によるボランティア等の強力な支援により全市民運動として展開され、次のとおりの成績を収めることができました。

平成28年度 赤い羽根共同募金の状況

区分	沼津受募金実績額	沼津受 ^レ 後の募金額	県共募受募金実績額	県共募受 ^レ 後の募金額	内容
1 戸別募金	3,450,041円	0円	6,880,565円	0円	市内各世帯
2 法人募金	2,770,900円	0円	384,666円	0円	会社、事務所等
3 学校募金	119,943円	17,520円	595,990円	11,068円	学校、幼稚園、保育園(所)
4 街頭募金	211,171円	0円	0円	0円	街頭募金
5 職域募金	257,291円	0円	24,221円	500円	市内各職員
6 カード募金	455,749円	0円	0円	0円	図書カード・クオカード
7 その他の募金	139,766円	1,858円	1,456円	12,969円	設置募金箱・その他
小計	7,404,861円	19,378円	7,886,898円	24,537円	
合計	7,424,239円		7,911,435円		
総合計	15,335,674円				

県共同募金会の目標額15,972,000円に対し、達成率96%

(2) 共同募金助成状況 (前年度の募金実績による助成)

平成28年度 県共同募金会からの沼津市社会福祉協議会活動への助成金

事業区分	助成目的	事業区分	助成目的
老人福祉活動 220,000円	・団体支援	広報啓発活動 4,531,802円	・広報紙「ふれあいねっとわ〜く」発行
障がい児・者福祉活動 118,000円	・団体支援	医療援護 13,980円	・医療援護
児童・青少年福祉活動 52,000円	・育成活動支援	災害援護 55,000円	・災害援護
地区社協育成事業 1,201,658円	・地区社協支援	福祉育成・援助活動 1,242,350円	・ボランティアグループ活動助成 ・福祉教育実践校事業 ・災害対策のための資機材
		合計	7,434,790円

平成 28 年度 市内の社会福祉施設・団体への助成金

<助成種類>・助成施設・団体	助成額	事業内容
<福祉施設機器整備事業>		
きさらぎ※	340,000 円	冷凍冷蔵庫、電子レンジ購入
<地域福祉活動支援事業>		
NPO 法人静岡こころのサポートセンター※	271,000 円	生きづらさを抱える人へのカウンセリングの場等提供事業
<地域ふれあい支え合い助成事業>		
内浦地区社会福祉協議会	170,000 円	救急医療情報ケース整備事業
門池地区社会福祉協議会	199,000 円	救急医療情報ケース整備事業
愛鷹地区社会福祉協議会	164,000 円	高齢者介護予防サロン事業
金岡地区社会福祉協議会	216,000 円	高齢者介護予防サロン事業
大平九区楓会 車椅子救援隊	152,000 円	車いす修理事業
合計	1,512,000 円	

※平成 29 年度実施予定

◇歳末たすけあい募金運動

(1) 募金運動

共同募金運動の一環として、12 月 1 日から同末日までを運動期間とし、民生委員・児童委員、赤十字奉仕団、自治会等が主体となり実施されました。各方面から格別なる協力を得て多額の援護金が寄せられ、次のとおりの成績を収めることができました。

平成 28 年度 歳末たすけあい募金の状況

区分	沼津受募金実績額	沼津受 ^レ 後の募金額	県共募受募金実績額	県共募受 ^レ 後の募金額	内容
1 戸別募金	1,240,087 円	0 円	4,599,142 円	0 円	市内各世帯
2 法人募金	64,605 円	250,000 円	454,808 円	0 円	会社、事務所等
3 学校募金	82,241 円	7,690 円	179,277 円	0 円	学校、幼稚園、保育園(所)
4 職域募金	283,347 円	0 円	5,000 円	0 円	市内各職員
5 その他の募金	982,095 円	0 円	5,000 円	0 円	個人・団体・その他
小計	2,652,375 円	257,690 円	5,243,227 円	0 円	
合計	2,910,065 円		5,243,227 円		
総合計	8,153,292 円				

県共同募金会の目標額 7,538,000 円に対し、達成率 108%

(2) 平成 28 年度 歳末たすけあい募金助成等の状況

助成金贈呈事業費		件数	助成金額	内容
住民全般	援護世帯	533	3,731,000円	
	緊急援護世帯	21	105,000円	
合計		554	3,836,000円	

地域福祉・在宅サービス事業費		件数	助成金額	内容
高齢者	地区社会福祉協議会	8	770,000円	
	高齢者施設	1	50,000円	
	小計	9	820,000円	
障がい児・障がい者	障がい者施設	12	559,899円	
	支援学校等	1	50,000円	
	当事者団体	1	50,000円	
	小計	14	659,899円	
児童・青少年	地区社会福祉協議会	1	50,000円	
	小計	1	50,000円	
住民全般	地区社会福祉協議会	10	900,000円	
	ボランティア団体	3	150,000円	
	居場所運営団体	3	90,000円	
	助成諸経費	1	16,867円	郵送料他
	小計	17	1,156,867円	
合計		41	2,686,766円	

平成 28 年度 歳末たすけあい募金助成額合計 595 件 6,522,766 円

9 在宅福祉サービス事業

民間福祉団体としての機能を生かしつつ、これまで培ってきた在宅福祉サービスの基盤を強化し、介護保険制度等での各種介護サービス、公的福祉事業（委託事業）等を行政及び関係機関との連携のもとに推進しました。

◇介護保険事業

静岡県及び沼津市から介護保険事業者の指定を受けて、訪問介護、通所介護、居宅介護支援事業を実施しました。実施にあたっては、介護保険法の理念に沿い、各指定基準を遵守しつつ、利用者及びその家族等の自立支援を基本とした良質なサービスの提供に努めました。

（１）訪問介護事業（事業所名「沼津市社会福祉協議会指定訪問介護事業所」）

要介護・要支援高齢者が、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、食事、通院等の介護その他生活全般にわたる援助サービスを、常勤 11 人・非常勤 28 人の訪問介護員（ホームヘルパー）により提供しました。

（２）通所介護事業（事業所名「千本デイサービスセンター」、「沼津市第五小学校デイサービスセンター」）

要介護・要支援高齢者へ、必要な日常生活の世話及び機能訓練を行うことにより、社会的孤立感の解消、心身機能の維持及び家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、千本デイサービスセンター、第五小学校デイサービスセンターにおいて本事業を実施しました。

（３）居宅介護支援事業（事業所名「千本居宅介護支援事業所」、「駅北居宅介護支援事業所」）

要介護認定を受けて介護保険の各種サービスを利用するための居宅介護サービス計画（ケアプラン）を、利用者、家族の希望に沿って、介護支援専門員（ケアマネージャー）11 人（内、専任 9 人）により作成しました。介護支援の提供にあたっては、利用者の立場に立ち、適正に行いました。

また、保険者である沼津市から、要介護認定訪問調査業務の委託を受け、介護支援専門員が氏の訪問調査員として訪問調査を行う等、本市における介護保険事業の円滑な運営に協力しました。

◇公的福祉サービス事業（沼津市委託事業）

要介護高齢者のみならず、広く市民を対象にした介護相談、介護予防、自立支援事業及び介護保険の対象外となる高齢者、障がいのある人、要援護児童等を対象にした各種福祉事業を沼津市より受託し、公的在宅福祉サービスの整備・推進に努めました。

（１）地域包括支援センター（事業所名「沼津市中央地区千本地域包括支援センター」）

・介護予防教室：地域の高齢者を対象に認知症予防のための「脳トレクッキング」を５回開催し 94 人の参加がありました。ここではテーマに沿って今までにないメニューを考え、色鉛筆で料理の完成図を描き、調理、試食を行いました。また、二次予防高齢者を対象として介護状態にならない為の介護予防教室「ココカラ教室」を 36 回開催し、延べ 593 人の方が参加されました。さらに地区社協主催の寿サロンをはじめ、老人会や自主的な高齢者の集まりで、介護予防を啓発しました。

・家族介護教室：介護に携わる方や介護に関心のある住民へ、介護力の向上と仲間づくりを目的とした「井戸端介護」を 4 回開催し、117 人の方の参加がありました。また、介護技術講座・薬や口腔についての講話、懇談会を行いました。

・認知症サポーター養成講座：14 回開催し、295 人の認知症サポーターを養成したもので、金融機関、病院、介護施設、地域住民などを対象として認知症への理解を深めていただき、併せて包括支援センターの PR を行いました。また、本講座により地域における認知症についての知識の向上と、多職種参加による連携を図り、認知症になっても暮らしやすい地域づくりに努めました。

・千本地区地域ケア会議：地域包括ケアシステムの構築と介護予防・日常生活支援総合事業の理解を深めるため、行政を招き千本圏域の自治会・民生委員・介護保険事業所・医療機関などに呼びかけて説明会を行いました。また、地域密着型デイサービスについて、運営推進会議の進め方の検討会を行いました。さらに、住民が抱える個々の課題解決に向け、「見える事例検討会」を開催するとともに、関係機関による個別ケア会議を行いました。

・ケアマネの集い：千本圏域内の主任介護支援専門員の協力を得て、介護支援専門員同士のネットワーク作りとスキルアップを目的として、事例検討会や勉強会を開催しました。また、経験が 3 年未満のケアマネの方の資質向上に向けた研修を 11 回開催しました。

・地域で行った研修：千本常盤町において、地域づくりについての勉強会や検討会を 3 回行いました。

・地域密着型デイサービスに対する支援：グループホームや通所介護、看護小規模多機能等の会議に合計 38 回出席しました。

・包括だより：包括の活動や開催事業を内容とした「はつらつ」を 4 回発行し、周知活動を行うとともに、圏域にある社会資源の紹介等を行いました。また、地域での回覧、医療機関、金融機関、交番などへの掲示等により、包括支援センター活動への理解と協力をお願いしました。

・介護予防ケアマネジメント：介護保険要支援 1・2 に認定された方の介護予防サービス計画を作成し、住み慣れた家で自立した生活ができるよう延べ 5,079 人の方を支援しました。

平成 28 年度 千本地域包括支援センター新規相談援助活動状況

1. 相談経路

	本人	家族	近隣・知人	民生委員	介護支援 専門員	サービス 事業者	医療機関	歯科・ 薬局等	関係機関 (行政・警察)	その他	計
電 話	28	145	17	32	54	13	61	1	43	4	398
来 所	19	92	3	5	3	0	1	0	0	1	124
そ の 他	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	4
小 計	48	239	21	37	57	13	62	1	43	5	526

2. 相談内容

介護保険に関する相談	在宅介護・生活支援	施設入所	住宅改修・福祉用具	認知症介護・生活支援	特定高齢者・介護予防	保険・福祉・年金	医療に関する相談	地域・他職種連携	日常生活自立支援・成年後見	虐待の相談	消費者被害	その他の相談	合計
377	88	28	38	23	9	3	6	1	6	8	0	47	634

平成 28 年度 千本地域包括支援センター実績業務量

月	総合相談				介護予防			権利擁護				包括的・継続的		連携体制			その他の業務								合計				
	非認定・非該当者の相談	要支援者の相談	介護認定者の相談	その他（高齢以外）の相談	支援認定者に関わる業務（ケアプラン作成等）	（決定業務・教室調整等）	（二次・三次予防）	（二次非該当の型等）	それ以外の介護予防	虐待・虐待の疑い	成年後見・任意後見	日常生活自立支援事業	消費者被害・振り込め詐欺	その他	S 担会議参加・開催支援	資質向上の研修会等	その他（権利擁護や困難事例の相談受け等）	医療関係（医歯薬）	介護サービス事業所	地域（自治会・民生・社協）	その他（商店・NPO・任意団体等）	『地域ケア会議』準備・開催	認知症関連事業の準備・開催	介護者・予防教室の準備・開催		（受診支援等）	（片付け・高齢以外等）	その他（困窮・住居確保）	会議・打ち合わせ等
4	107	9	14	2	264	16	24	2	1	0	0	1	0	8	0	0	2	3	1	0	18	15	5	0	47	2	41	582	
5	145	11	11	1	220	18	30	0	0	0	0	0	0	5	1	1	4	20	2	2	20	15	5	3	37	6	34	591	
6	134	9	27	1	257	19	35	1	0	0	0	1	0	5	1	5	4	18	4	5	17	21	1	1	19	2	19	606	
7	110	17	12	1	236	8	37	0	2	0	0	0	0	2	0	0	2	3	10	0	21	20	2	0	25	16	23	547	
8	119	7	18	0	326	6	15	1	1	0	0	0	0	6	0	0	3	9	0	0	14	6	7	4	27	6	19	594	
9	125	20	21	1	211	4	18	7	1	0	0	0	0	4	2	1	6	5	1	1	14	26	1	0	31	31	24	555	
10	93	13	7	5	197	1	16	0	3	0	1	0	0	3	0	3	8	9	1	10	7	7	1	0	11	12	12	420	
11	102	14	12	0	133	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	3	6	8	3	23	6	25	0	0	19	14	9	380	
12	117	6	19	0	156	1	0	3	0	0	0	0	0	3	1	0	7	4	0	0	1	32	5	0	11	14	17	397	
1	90	1	14	0	214	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	7	8	9	5	8	7	9	0	1	22	8	32	439	
2	130	2	12	1	198	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	9	8	17	2	0	3	11	1	0	31	8	28	466	
3	158	20	19	1	175	11	4	0	3	0	0	0	0	1	2	7	13	16	2	0	2	10	3	0	19	11	50	527	
計	1430	129	186	13	2587	84	183	14	11	0	2	2	0	44	7	36	71	121	31	49	130	197	31	9	299	130	308	6104	

平成 28 年度「認知症サポーター養成講座」実施状況

回数	日時・会場	対象	参加人数
第 1 回	H28 4/11 (月) 9:00~10:30 沼津信用金庫 本店 4 階大会議室	沼津信用金庫新入職員	20 人
第 2 回	H28 6/ 2 (木) 10:00~12:30 ふれあいプラザカフェ めまっつ	めまっつご利用者	20 人
第 3 回	H28 6/22 (水) 9:30~10:30 太陽生命保険株式会社 沼津支社	太陽生命社員	41 人
第 4 回	H28 7/15 (金) 13:20~15:00 サンウェルぬまづ 2 階大会議室	生活支援ボランティア講座 受講者	21 人
第 5 回	H28 7/16 (土) 10:15~11:20 第二小学校 松風ホール	千本ときわ会	22 人
第 6 回	H28 7/27 (水) 14:30~16:00 日本生命 ライフプラザ沼津	日本生命社員	42 人
第 7 回	H28 8/16 (火) 10:00~11:30 下河原西町公会堂	下河原西町健康教室参加者	20 人
第 8 回	H28 9/ 5 (月) 13:50~15:20 サンウェルぬまづ 2 階大会議室	生活支援ボランティア講座 受講者	8 人
第 9 回	H28 9/16 (金) 10:00~11:00 白銀町自治会館	白銀町いきいき教室参加者	11 人
第 10 回	H28 9/17 (土) 13:30~15:00 沼津駅前郵便局 2 階会議室	郵便局員	14 人
第 11 回	H28 10/13 (木) 13:30~15:00 プラサヴェルデ 市民サロン	さくら薬局職員 住民	15 人
第 12 回	H29 1/14 (土) 14:00~15:30 第一地区センター	第一地区社協	22 人
第 13 回	H29 1/19 (木) 14:00~15:30 穎川医院	穎川医院職員	21 人
第 14 回	H29 2/14 (木) 13:30~15:30 シルバー人材センター	家事援助就業会員	18 人
計			295 人

(2) 高齢者生きがい活動支援センター（事業所名「沼津市高齢者生きがい活動支援センター」）

要介護認定で自立と認定されるなど、介護保険の対象外となった高齢者を対象に、沼津市が設置した高齢者介護予防拠点施設「いきいきホーム松下」の中の高齢者生きがい活動支援センターにおいて、機能訓練、レクリエーション、趣味の活動等を行い、健康の維持と生きがいづくりの支援に努めました。

(3) 軽度生活援助事業（自立支援ホームヘルプサービス）

要介護認定で自立と判断されるなど、介護保険の対象外となった一人暮らしの高齢者を対象に、ホームヘルパーが訪問して日常生活上の援助を行いました。

◇障害者居宅介護事業（事業所名「沼津市社会福祉協議会指定居宅介護事業所」）

静岡県から居宅支援事業者の指定を得て、障害者居宅介護事業を実施しました。実施にあたっては、障害者総合支援法の理念に則り、各指定基準を遵守しつつ、利用者及びその家族等の自立支援を基本とした良質なサービス提供に努めました。

障害により、在宅での生活に援助が必要な人が居宅において日常生活を営むことができるよう、ホームヘルパーが訪問し、入浴、食事の介助及び必要な移動介助、家事援助のサービスを提供しました。

10 福祉サービス事業の受託運営

民間福祉団体としての機能を生かしつつ、施策の充実を図るために、各種サービス事業の受託運営を積極的に図りました。

◇サンウェルぬまづ（ぬまづ健康福祉プラザ）受託管理運営事業

市民誰もが健康で、ともに助け合いができるまちづくりを目指すための拠点となる「サンウェルぬまづ」の指定管理者として、①健康・福祉、②ボランティア活動、③障がい者活動交流、④地域福祉活動の各センター機能と、「情報」・「相談」の機能を発揮するための管理運営に努めました。

平成 28 年度 サンウェルぬまづ会議室等利用状況

月	利用者数	開館日数
4月	3,737人	29日
5月	5,417人	30日
6月	6,441人	29日
7月	5,450人	30日
8月	5,901人	30日
9月	5,948人	29日
10月	5,949人	30日
11月	5,716人	29日
12月	5,131人	27日
1月	4,531人	27日
2月	5,268人	27日
3月	5,144人	30日
合計	64,633人	347日

平成 28 年度 ふれあい交流室利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
子ども	1,580	1,359	1,619	1,859	2,222	2,264	1,922	1,512	1,216	1,253	1,338	2,104	20,248
大人	1,356	1,228	1,487	1,579	1,715	2,001	1,682	1,327	1,051	1,081	1,216	1,818	17,541
合計	2,936	2,587	3,106	3,438	3,937	4,265	3,604	2,839	2,267	2,334	2,554	3,922	37,789

(内訳)

沼津	2,210	1,949	2,355	2,623	3,040	3,078	2,707	2,212	1,712	1,680	1,858	2,997	28,421
御殿場	11	19	18	15	31	20	18	15	17	12	25	34	235
富士	40	24	16	40	32	50	25	10	18	29	18	22	324
長泉	178	129	196	171	157	324	220	166	175	193	205	258	2,372
清水	69	45	82	83	115	149	85	70	47	82	45	49	921
裾野	161	117	142	151	117	171	142	108	68	92	105	136	1,510
三島	131	148	179	198	238	281	256	132	149	148	210	248	2,318
その他	136	156	118	157	207	192	151	126	81	98	88	178	1,688

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ボランティア数	11	27	32	30	52	34	30	22	33	29	18	12	330
シニアコーナー	36	41	49	42	33	28	36	25	14	15	10	30	359

平成 28 年度 ふれあい交流室イベント

月	日	イベント内容	対象	参加人数	ボランティア
5	9	H u g ♡ H u g 親子体操	親子	39	5
6	14	リトミック	親子	76	7
7	14	育児講座「保健師、栄養士の講話」	大人	13	11
8	6	小学生イベント「ペットボトルで発電機を作ろう」	小学生	20	5
	21	おまつり広場	どなたでも	108	19
9	15	小物づくり「ミニバスケット作り」	大人	14	9
10	4	育児講座「心肺蘇生法&ケガの応急措置」	大人	17	14
11	8	小物づくり「小さなクリスマスワールド」	大人	24	9
12	12	クリスマスカード作り	親子	22	0
	18	ふれあいクリスマス	どなたでも	128	20
1	21	いろいろな遊びに挑戦しよう	どなたでも	84	18
2	21	小物づくり	大人	17	7
3	10	ミニコンサート「フルーツ三重奏」	どなたでも	185	0

<ミニイベント>

第2・4火曜日 ふれあいタイム 年23回

<ボランティアによるミニイベント>

- ・親子体操 年1回
- ・リトミック 年3回
- ・ベビーマッサージ 年10回
- ・英語であそぼう 年10回
- ・英語でえほん 年8回
- ・いろいろぼうし(絵本の読み聞かせ) 年43回

平成 28 年度 展示ギャラリー利用状況

展示名	開催日	展示名	開催日
井戸寛写真展	4/13～5/8	サンウェルさわやか川柳展	10/15～11/13
加藤学園高校化学部による沼津市の水環境展	5/9～5/15	福祉のまちづくり絵画コンクール入賞作品展示会	11/16～12/15
浮島美術サークル作品展	5/17～5/31	きりえ 5 人会 きりえ作品展	12/16～12/23
レッツゴー歯ッピーウィーク	6/4～6/11	退教互・写真クラブ写真展	1/10～1/24
退教互・写真クラブ写真展	6/13～6/26	～D S プエルト～ 絵てがみ教室展	1/29～2/9
グラスリツェン教室作品展	7/31～8/27	さつき学園展示会	2/10～2/24
ふ美の会 ちぎり絵の展示	9/1～9/8	ウォータービジョン水墨画作品展	3/1～3/20
保育園児の絵画展	9/10～10/10	ふれあい交流室活動発表	3/22～4/4

(1) 相談事業

ア 障がい者専門相談

障害者専門相談連絡協議会（きさらぎ、地域療育支援センターこげら、あしたか太陽の丘、サポートセンターなかせ、ワークステーションあゆみ橋）の専門員により、障がいのある方への相談にあたりました。

平成 28 年度 障がい者専門相談月別集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談人数	4	2	4	3	4	4	7	4	4	4	7	2	49
相談件数	6	3	6	4	5	5	9	6	5	8	10	2	69
相談内容	身体	0	0	0	0	2	0	0	0	3	0	0	5
	知的	4	3	2	2	3	3	6	2	5	3	3	38
	精神	2	0	0	2	0	2	3	4	0	2	7	22
	高齢・児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4

イ 育児相談

赤ちゃんからお年寄りまでが集う「ふれあい交流室」において専門員（保育士）が相談にあたりました。

相談内容 離乳食、言葉の遅れ、午睡、排泄、夜泣き、子育てストレス、幼稚園入園他

平成 28 年度 育児相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	9	7	12	10	7	7	7	12	4	4	7	7	93

(2) 自主事業

情報センター事業

ア 福祉図書コーナー

障がい者に関する図書や、地域福祉、育児、ボランティアに関する書籍を揃え、サンウェルぬまづ運営ボランティア（情報・受付）により協力のもと、情報提供に努めました。

イ アートワークショップ

サンウェルぬまづでの創作活動が、市民生活に潤いと安らぎを提供する場となることを目指してイベントを開催しました。

創作活動

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
ペーパーデコレーション	神戸 裕美	全3回	72人	延べ
寄せ植え	（有）沼津農園	6/16	78人	延べ
	板倉 貴則	3/7		

ウ 福祉のまちづくり作品展

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
第9回保育園児による絵画展「家族の似顔絵展」	沼津市立大岡保育所 沼津市立北部保育所	9/10～10/10	130人	出品者
サンウェルさわやか川柳作品展	一般公募	10/15～11/13	39人 39選	出品者

エ 福祉啓発事業

(ア) ボランティア活動発表

ボランティア活動を行っている団体の日頃の活動発表の場と市民へのボランティア活動の理解と参加意識を高めることを目的に開催しました。

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
ボランティア活動発表会	沼津市ボランティア連絡協議会	11/19	150人	

(イ) 障がい者を理解するための講演会ボランティア活動発表

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
第64回耳の日記念講演会	静岡サレジオ高校 松本蒼空	2/21	216人	

(ウ) ふれあいコンサート

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
ピアノコンサート 2016	海瀬 京子、佐藤 圭奈	8/27	251人	
ゴスペルコンサート	Commy's Gospel Choir	12/25	221人	
スプリングコンサート	富士通沼津吹奏楽団 Fujitsu Jazz All Stars	1/22	212人	

オ 情報の集積と提供

(ア) 情報コーナーの設置

皆様の声をサンウェルの事業に生かすためのコーナー、また、ボランティアや地区社協等様々な団体の活動紹介のコーナーを設置し、市民相互間の情報収集交換の場を提供しました。

カ ボランティア活動支援事業

(ア) 次世代ボランティア育成事業

地域社会の将来を担う若い世代の人びとが地域にどのように目を向けて、日頃はどんなボランティアや福祉の活動を行っているのか紹介し、よりよい地域社会づくりについて考えました。

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
ボランティアフォーラム	沼津市立片浜中学校 沼津中央高等学校 加藤学園暁秀高等学校・中学校	3/4	24人	

(イ) 社会貢献活動交流会

地域福祉の向上をめざし、社会貢献の在り方について考える機会として開催しました。

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
ボランティアセミナー	株式会社明電舎沼津事業所	2/15	36人	

(ウ) OA講座

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
初心者のためのパソコン教室	大庭容子、羽毛田由利子	全4回	16人	各回

(エ) サンウェルぬまづ運営ボランティア

サンウェルぬまづの運営のお手伝いをするボランティアを、活動内容によって、受付案内、緑化、情報展示、託児の4つのボランティアに分けています。利用者でもある市民がプラザ運営の一端を担う運営ボランティアとして活動することで、市民自らのアイディアや希望を常に取り入れながら、市民とともに成長する施設をめざしています。

平成28年度 サンウェルぬまづ運営ボランティア活動状況件数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	活動日数	人数																								
受付	8	5	8	5	7	5	8	4	12	5	11	5	11	5	10	6	9	4	9	4	5	4	7	5	105	57
情報	8	6	8	5	6	5	7	5	6	3	6	5	5	4	5	1	6	1	5	1	6	4	5	4	73	44
緑化	19	13	23	13	18	13	20	13	22	10	22	10	14	10	11	11	11	11	12	11	11	11	11	8	194	134
託児	5	15	4	15	5	16	5	19	13	19	7	19	5	20	6	18	8	18	4	15	4	16	6	18	72	208
計	40	39	43	38	36	39	40	41	53	37	46	39	35	39	32	36	34	34	30	31	26	35	29	35	444	443

キ 健康づくり支援（サロン活動支援）

（ア）料理教室

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
男性のための料理教室	沼津市保健センター栄養士	全2回	17人	延べ
父と子のための料理教室	〃	〃	16人	

（イ）介護予防・ストレス対応

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
ダンディー・ヨガ教室	田中 麻美子	全8回	226人	
健康講座	大山クリニック院長 大山 一孝	10/27	100人	

◇千本プラザ受託管理運営事業

市民誰もが集い、交流できる世代交流活動のための拠点となる、高齢者等福祉世代交流活動施設「千本プラザ」の指定管理者として、季節に応じたイベントや年間を通じた各種講座・教室等を企画実施し、市民に親しまれる「千本プラザ」の管理運営に努めました。

(「千本プラザ」は沼津市世代交流センター及び沼津市老人福祉センターで構成されています。)

平成 28 年度 千本プラザ利用者状況

月	総入場者数	老人福祉センター利用者数	世代交流センター
4月	19,067	926	5,720
5月	16,778	824	4,255
6月	21,014	1,281	5,558
7月	18,843	1,000	4,376
8月	16,896	937	4,517
9月	16,974	933	3,705
10月	22,243	1,251	8,373
11月	20,977	911	5,164
12月	19,722	839	4,224
1月	15,934	844	3,589
2月	17,389	909	4,695
3月	22,258	1,018	11,879
合計	228,095	11,673	66,055

(1) 自主事業

ゴールデンウィークイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
ふれあいタッチ動物園で遊ぼう	富士サファリパーク	4/29	1,833人	
イラストで動物の楽園を描こう	へレ〜んまき			
子ども縁日 全員集合 (ヨーヨーつり・お菓子すくい)	沼津中央高校生		404人	
なつかしの昭和映画上映会	「伊豆の踊子」 「夜霧よ今夜もありがとう」		66人	
母の日 ミニガーデニング作り	ジャンボエンチャー	4/30	30人	

夏のイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
不思議わくわくサイエンス ショー&ワークショップ	くりの木倶楽部 岩立尚子	8/6	172人	
なつかしの昭和映画上映会	「ビルマの豎琴」		60人	
ふれあい水族館&子どもスタ ンプラリー	あわしまマリパーク、趣味の 教室OB、沼津中央高生	8/7	1,116	
なつかしの昭和映画上映会	「愛と死をみつめて」		30人	
ハンドベル演奏に挑戦&飛 び出すカード作り	山本しのぶ、沼津西高生	8/11	87人	

秋のイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
落語の秋がやってくる！三 遊亭橋也独演会	三遊亭 橋也	9/25	175人	
人形劇フェスティバル&秋 の縁日 de あそぼう♪	りぼんクラブ、ひまわり、 けろころばん	10/1	371人	
ピカピカ光る☆カラー泥だ んごを親子で作ろう	松崎町振興公社	10/2	66人	
なつかしの昭和映画上映会	「伊豆の踊子」 「銀座の恋の物語」	10/2	121	

クリスマスイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
クリスマス飾り作り	行田 妙子	12/4	45人	
ヌマズお笑いバルーンア ートショー	よしもとクリエイティブエー ジェンシー	12/10	48人	
お正月飾り作り	行田 妙子	12/11	48人	
沼津あゆみ会クリスマスコ ンサート	沼津あゆみ会 芹澤卓弥、新井瞭		130人	

春のイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日（または回数）	参加人数	備考
幸せをよぶ1本吊りのまゆ だま飾り作り	和布遊半	1/19	36人	
節分のおはなし・お楽しみ 豆まき会	市老連・ぬまづ子どもの本を学 ぶ会	2/4	485人	
紙コップを使っておひなさ まを作ろう	金子 和子	1/19	28人	
春を感じるフラワーリース	Akkord	2/11	32人	
想いを込めた吊るし雛飾り展		2/20~25	73人	

「趣味の教室」展示会及び発表会

事業名	開催日（または回数）	参加人数
作品展 書道・竹細工・手芸・アートフラワー・絵手紙・七宝焼・俳句・切り絵・盆栽・華道・はじめてのデジタルカメラ・墨絵	3/1～3/5	3,655人
発表会		
はじめてのピアノ	3/4	55人
太極拳		70人
はじめてのウクレレ		58人
健康体操		50人
ハーモニカ	3/5	80人
やさしいヨガ		50人
詩吟		45人
茶会（茶道）		168人

（２）教室開催事業

教室・講座名	参加人数	回数	開催日
趣味の教室			
茶道Ⅰ・Ⅱ	22人	18	第2・第4月曜日
華道Ⅰ・Ⅱ	23人	22	第1・第3火曜日
初めてのピアノ（キーボード）	12人	24	第1・第3火曜日
アートフラワー	11人	24	第2・第4火曜日
手芸	10人	24	第1・第3火曜日
太極拳	55人	24	第1・第3火曜日
詩吟	19人	24	第2・第4火曜日
はじめてのデジタルカメラ	15人	24	第1・第3水曜日
俳句	19人	24	第2・第4水曜日
やさしいヨガ	25人	24	第1・第3木曜日
ハーモニカ	18人	24	第1・第3木曜日
竹細工Ⅰ・Ⅱ	25人	24	第2・第4木曜日
絵手紙	22人	22	第1・第3金曜日
書道Ⅰ・Ⅱ	35人	24	第1・第3金曜日
切り絵	19人	24	第2・第4金曜日
七宝焼Ⅰ・Ⅱ	20人	24	第2・第4金曜日
健康体操	45人	24	第2・第4金曜日
墨絵	21人	24	第1・第3土曜日
初めてのウクレレ	15人	24	第1・第3土曜日
盆栽	22人	24	第2・第4土曜日

合計	453 人	470	
運動講座「初心者向け・やさしいヨガ」	40 人	5	9/13～10/11
はじめてのエコクラフト教室	32 人	8	5/11～6/1、7/7～7/28

(3) 交流事業（七夕交流）

協力者（または団体）	開催日	参加人数
きぼう青年学級とボランティア	6/19	29 人
光長寺幼稚園と市老連門池支部	6/21	74 人
霊山保育園と市老連下香貫支部	6/23	55 人
双葉幼稚園と市老連第三中支部	6/24	32 人
ルンビニ幼稚園と市老連第二支部	6/28	33 人
岳東保育園と市老連大岡支部	6/28	39 人
北部保育所と市老連開北支部	6/29	45 人
恵愛保育園と市老連第四西支部	6/30	26 人
沼津聖マリア幼稚園と市老連第四東支部	7/1	46 人

(4) ミニギャラリー展示

どなたでも無料で利用できる展示スペースとして貸し出しました。

利用件数	内容（件数）	
22	写真展 0	絵画展 1
貸出日数	版画展 2	陶芸展 1
147	書道展 1	その他 17

展示名	開催日	展示名	開催日
北澤建具工芸展	4/5～4/10	沼津市シルバー作品展	10/21～10/23
2016 フラワーフェアリー展	4/11～4/14	「趣味の教室」OB会合同作品展示・発表会	10/27～10/30
「千本松原沖に沈んだロシアの戦艦ディアナ号」展	5/3～5/7	沼津近辺の源頼朝伝説の謎	11/14～11/23
折り紙展	5/8～5/14	アーティスト作品展	11/24～11/30
連鶴作品展	5/15～5/22	Y S. atelier	12/7～12/14
東部健康福祉センター「禁煙週間」	5/23～6/3	造形あそび場カラーポケット作品展	12/15～12/18
明石海人展	6/9～6/15	北澤建具工芸展	12/19～12/25
千松庵作陶展	6/17～6/19	年賀状版画展	1/15～1/30
ベトナム枯葉剤被害者支援の活動写真展	6/23～6/26	身体障害者「文化作品展」	2/16～2/18
切り絵作品展	6/29～7/3	第十二回圭会書展	3/7～3/12
第 18 回木版画教室OB作品合同展	10/12～10/17	ふじのくに地球環境史ミュージアムミニ博物館「静岡県の昆虫シリーズ」展示	3/18～3/28

(5) なつかしの昭和映画上映会

高齢者が、なつかしの昭和映画を見ることにより、若かりし頃の当時の出来事を思い出し懐かしむ機会となりました。また、高齢者が閉じこもりにならないで、顔見知りの方たちと楽しいひと時を過ごしてもらうことができました。

上映映画名	「愛と死を見つめて」・「伊豆の踊子」・「夜霧よ今夜も有難う」他 17 作品
上映回数	90 回（うち、自主事業での上映 6 回）
入場者数	2,514 人（うち、自主事業での入場者数 277 人）

◇高齢者ふれあいプラザ受託管理事業

沼津市が設置した「いきいきホーム松下」の構成施設のうち、「沼津市高齢者ふれあいプラザ松下」の指定管理者として、高齢者の心身機能の維持向上及び生きがいつくり等を促進し、健康の増進及び教養の向上を図ることを目的に管理・運営を行いました。地域の高齢者団体等に活用されました。

平成 28 年度 高齢者ふれあいプラザ松下利用者状況

部屋名	利用団体数	利用者数	利用日数
1 階 多 目 的 ホール	243	3,764	243
2 階 多 目 的 ホール・和室	201	1,233	179
合 計	444	4,997	(244)

(開館日数) 290 日 (うち電話対応のみ 50 日)

(1) 一次予防生きがい創出事業 (ぬまっつ)

高齢者やその家族、地域住民、専門職員等の誰もが自由に参加でき集う「カフェ」を開催し、週 2 回以上の健康増進活動、毎日趣味活動等を実施しました。

ア カフェの運営

コーヒー・お茶を提供し、会話を楽しみその方の強みや存在価値を見出し、活動につなげることを目的に運営しています。近隣の自治会、民生委員や介護事業所からの紹介、病院帰りや待ち合わせ、家族同士の話し合いの場所として利用する方が増えてきています。

イ 健康増進事業

健康増進や認知症予防に継続して取り組むための運動教室や音楽教室などを実施し、多くの方にご参加いただきました。

ウ 趣味活動・仲間づくり事業

プラモデル作り、クリスマスリース作り等を行いました。

エ ぬまっつボランティア

生け花や紙芝居など、地域の方にボランティアとしてご協力いただきました。

オ 居場所立ち上げ支援、連絡会の開催

居場所づくりの相談受付や立ち上げ支援を行ったほか、居場所を行う関係者が集まる連絡会を開催し、継続的運営のための連携強化を図りました。

平成 28 年度 ぬまっつ認知症カフェの実施状況

開催日	内容	開催日	内容
4/14	音楽・太極拳&スポーツ吹き矢	10/6	やさしい生け花体験
4/28	脳トレハッピーゲーム	10/20	やさしい介護予防体操教室～元気を創る3つの体操
5/12	できなくてあたりまえ体操	11/10	おいしい話には裏がある？～弁護士さんからの耳より情報～
5/26	脳トレタスク「一粒で2度美味しい。得する脳トレ」	11/24	ドキドキ伝言ゲーム
6/2	認知症サポーター養成講座	12/8	四季の行事を楽しむ（前編）～クリスマスリースづくり～
6/16	ぬまっつ杯脳トレ大運動会「東京オリンピック予選」	12/22	四季の行事を楽しむ（後編）～クリスマスケーキづくり～
7/7	脳活・指なぞり体操「100 までぼけないぞ！」	1/12	アクティブシニア川柳、お正月・懐かしのカルタ取り
7/21	脳トレ書道「心をこめてあの方へ…暑中見舞いを送ろう」	1/26	ぬまづを語る会（懐かしい写真からタイムスリップ）
8/4	ぬまっつ納涼祭「沼津音頭でシャシャリコシャンシャン」	2/2	節分豆まき
8/18	脳トレクッキング「真夏の……ミステリーメニュー」	2/16	春を感じるお菓子づくり（桜餅）
9/1	音楽・太極拳&スポーツ吹き矢「大好評！欲張り企画」	3/2	春を彩る生け花の新しい世界（生け花体験教室）
9/15	誰でも簡単！脳トレ川柳	3/9	大人気！やっぱり吹き矢

11 役員会等の開催状況

年月日	会議等	主な内容
平成 28 年 4 月 1 日	第 221 回理事会 (理事 11 人)	会長・副会長の選任、常務理事の指名
5 月 30 日	第 222 回理事会 (理事 11 人)	平成 27 年度事業報告、収支決算・財産目録の認定、規程の一部改正
	第 126 回共同募金運営委員会 (委員 27 人)	委員長・副委員長の選任、平成 27 年度共同募金委員会事業報告並びに収支決算・財産目録の認定
	第 134 回評議員会 (評議員 22 人)	平成 27 年度事業報告、収支決算・財産目録の認定、規程の一部改正
8 月 26 日	第 223 回理事会 (理事 10 人)	補正予算、定款の一部改正、諸規程の制定及び一部改正、評議員の同意
	第 127 回共同募金運営委員会 (委員 28 人)	平成 28 年共同募金の目標額並びに運動方針、平成 28 年度歳末たすけあい運動の目標並びに運動方針、運営委員の選任
	第 135 回評議員会 (評議員 19 人)	補正予算、定款の一部改正、諸規程の制定及び一部改正、理事の選任
11 月 30 日	第 224 回理事会 (理事 10 人)	補正予算、定款の全部改正、諸規程の制定及び一部改正、歳末たすけあい募金助成計画、評議員の同意
	第 128 回共同募金運営委員会 (委員 23 人)	歳末たすけあい募金助成計画、運営委員・監事の選任
	第 136 回評議員会 (評議員 16 人)	補正予算、定款の全部改正、諸規程の制定及び一部改正、歳末たすけあい募金助成計画、理事・監事の選任
平成 29 年 2 月 3 日	第 225 回理事会 (理事 11 人)	評議員選任・解任委員の選任及び同委員会の開催、評議員選任候補者の推薦
3 月 9 日	第 1 回評議員選任・解任委員会 (委員 4 人)	評議員の選任
3 月 23 日	第 226 回理事会 (理事 12 人)	平成 29 年度事業計画、資金収支予算案の承認、諸規程の制定及び一部改正、債権放棄 他
	第 129 回共同募金運営委員会 (委員 24 人)	会則及び経理規則の一部改正、平成 29 年度共同募金委員会事業計画、資金収支予算案の承認
	第 137 回評議員会 (評議員 19 人)	平成 29 年度事業計画、資金収支予算案の承認、諸規程の制定及び一部改正、債権放棄 他

平成 29 年度事業計画

事業計画にあたっての考え方

沼津市社会福祉協議会は、「誰もが住み慣れたまちでいつまでも心豊かに」暮らせるまちづくりの実現のため、地域住民の皆様や関係団体と協調し、様々な活動を展開するとともに、国、県、市が実施する地域施策と連携を図ってまいります。

今年度は、平成 28 年 3 月に策定した「第 4 次地域福祉活動計画」の 2 年目に当たることから、その着実な歩みを進めるとともに、地域に暮らす住民が自立して暮らしていけるノーマライゼーションの理念が行き届いた地域社会づくりを進めてまいります。

また、市民が安心して生活することのできる地域社会を目指し、小地域ネットワークづくりや、見守りネットワークの組織化と推進支援を図るため、地区社会福祉協議会等との連携を強固なものにするるとともに、住民による自主的な活動を支援するため、ボランティアセンターの運営強化に努めてまいります。

本会は、これまでも地域住民に密着したサービスを提供するため、訪問介護サービス等の事業運営を行うとともに、千本プラザ、サンウェルぬまづ等の管理運営を沼津市から受託しておりますが、今後も沼津市における介護保険制度や指定管理者制度等の諸制度に的確に対応しながら、地域包括支援センター等の介護保険事業や公的施設の受託運営に着実に取り組んでまいります。

さらに、近い将来に発生が予想されている大規模地震等の災害に対する取組として、前年に引き続き災害ボランティアコーディネーターの養成や、災害準備金の積立てなどを行うとともに、災害時のボランティアセンターとしてのあり方の継続的検討など、災害時への対応整備に努めてまいります。

また、認知症高齢者や一人暮らし高齢者の増加に伴う成年後見制度への需要の増大に対応するため、市民後見人を確保できる体制の整備・強化を図り、地域での市民後見人の活動を推進する取り組みを行ってまいります。

近年、急激な社会情勢の変動とともに、少子高齢化、経済不安、連帯感の希薄化、無縁社会への不安など数多くの課題が生まれてきているところでありますが、その中において本会といたしましては、今後も運営財源の確保に努めるとともに、組織基盤の安定、強化や職員の資質向上に努め、本会が目指す福祉のまちづくりの実現に向けた取組みを一層強固なものにしてまいります。

1 重点目標

- (1) 福祉教育の推進
- (2) 地区社会福祉協議会活動等の推進と育成支援
- (3) 公的福祉サービス、施設等の受託運営

- (4) 災害時における支援活動の整備
- (5) 社協の基盤強化と福祉活動推進体制の整備

2 一般事業計画

◇地域福祉活動の推進

- (1) 地域福祉推進事業の促進
- (2) 地区社協連絡協議会への支援と連携強化
- (3) 小地域ネットワーク活動の推進
- (4) 福祉教育実践校への支援
- (5) 当事者の組織化と自立支援
- (6) 福祉施設による地域福祉事業の育成
- (7) 福祉施設連絡協議会への支援と連携強化
- (8) 福祉施設見学研修会の開催
- (9) 広報PR活動の強化
- (10) 福祉情報センター機能の充実
- (11) 日常生活自立支援事業の推進
- (12) 市民後見推進事業の実施
- (13) チャリティーバザーの開催
- (14) 災害見舞金贈呈事業の実施
- (15) 無縁仏追悼会の実施
- (16) 第25回沼津市社会福祉大会の開催

◇ボランティア活動の推進

- (1) ボランティアの養成と各種講座の開催
- (2) ボランティア活動団体への助成
- (3) ボランティア連絡協議会の育成・支援

◇福祉総合相事業の推進

- (1) 結婚相談の実施
- (2) 健康介護相談の実施
- (3) 福祉生活相談の実施
- (4) 相談員研修の充実
- (5) 相談機関連絡会の開催
- (6) 障がい者専門相談の実施

◇権利擁護事業の推進

- (1) 日常生活自立支援事業の実施
- (2) 市民後見人の推進
- (3) 法人後見の受任

◇共同募金運動の推進

- (1) 赤い羽根共同募金運動の推進
- (2) 歳末たすけあい運動の推進

◇低所得世帯の福祉対策

- (1) 緊急援護の実施
- (2) 生活福祉資金、くらしの資金等貸付事業の実施
- (3) 高額療養費支払資金貸付の実施

◇児童福祉対策

- (1) 障がい児居宅介護事業の実施
- (2) こども会等児童・青少年団体への援助
- (3) 要援護世帯入学児童・生徒への祝金等贈呈
- (4) 児童遊園地の管理運営に対する助成

◇高齢者福祉対策

- (1) 老人居宅介護等事業の実施
- (2) 老人デイサービス事業の実施
- (3) 地域包括支援センターの受託経営
- (4) 高齢者介護予防拠点施設（いきいきホーム松下）の受託経営
- (5) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施
- (6) 老人クラブ活動への援助
- (7) 在宅介護者への支援
- (8) 高齢者世帯等への車いす等の貸出

◇障がい者福祉対策

- (1) 障がい福祉サービス事業の実施
- (2) スロープ付自動車の貸出利用の促進
- (3) 声の「ふれあいねっとわ〜く」の発行
- (4) 身体障がい者団体等の事業への援助・協力
- (5) 耳の日記念行事の推進

◇公益事業

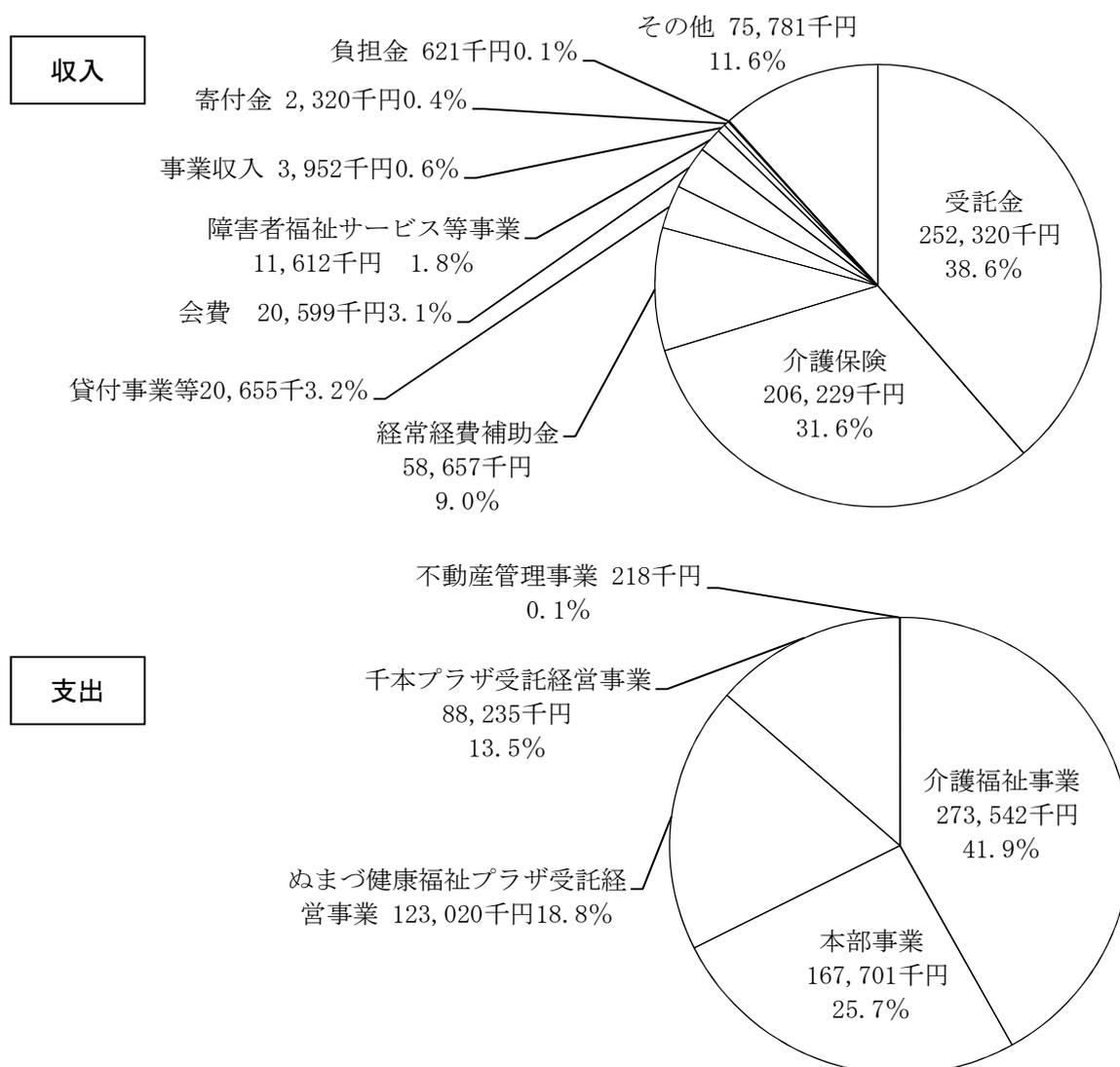
- (1) 高齢者等福祉世代交流活動施設（千本プラザ）の受託経営
- (2) むまづ健康福祉プラザ（サンウェルむまづ）の受託経営

◇収益事業

- (1) 不動産貸付事業の実施
- (2) 介護保険外サービス事業

3 平成 29 年度予算の概要

社会福祉・公益・収益事業合算
 総 額 6 億 5,274 万 6 千円



4 平成 29 年度沼津市社会福祉協議会年間行事計画

	4	5	6	7	8	9
役員会		・監査 ・理事会	・評議員会 ・理事会		・理事会 ・評議員会	
地区社協			・地区社協会長 企画委員長会議	・福祉講演会	・企画委員長会議	・連絡協議会視 察研修
福祉総合相談	・ケース会議	・ケース会議 ・相談所運営委員会	・ケース会議	・ケース会議	・ケース会議 ・結婚相談特別 講座	・ケース会議
ボランティア センター	・地域活動ニュース ぺんぎん発行 (隔月 15 日)		・災害ボランティアコー ディネーター養成 講座 ・子育て支援基 礎講座 ・介護予防ボラン ティア養成講座	・やさしい精神 保健福祉ボラン ティア養成講座 ・サマーショートボラン ティア活動計画 ・ボランティアセン ター運営委員会	・災害ボランティア本 部運営訓練	・静岡県南駿地 域総合防災訓 練 ・ボランティアと福祉 入門講座
権利擁護事業		・推進委員会			・推進委員会 ・啓発講演会	
広報啓発		・社協だより 152 号発行	・社協活動 2017 発行	・無縁仏慰霊法要 ・狩野川灯ろう 流し	・社協だより 153 号発行	
福祉教育事業				・福祉教育担当 者セミナー	・小学生福祉体 験講座	
サンウェル ぬまづ事業			・ペーパーコレク ション教室① ・パソコン教室 ・寄せ植え教室①	・サンウェル運 営委員会	・夏のコンサート ・父と子の料理 教室	・社会貢献 活動セミナー ・保育園絵画展 ・ペーパーコレク ション教室② ・避難訓練
ふれあい 交流室		・手形でカード 作り ・リトミックコ ンサート	・居場所づくり イベント①	・育児講座	・小学生イベン ト	・親子体操
共同募金事業		・共同募金運営 委員会	・助成申請受付		・共同募金運営 委員会	
千本プラザ 事業		・自主事業（コー ルデンワイクイベン ト） ・紙バンド教室① ・水曜なつかしの	・交流事業（七 夕交流） ・赤ちゃん DAY 昭和映画上映会	・紙バンド教室②	・自主事業（夏 のイベント）	・運動講座（ヨガ） ・秋のイベント
デイサービス 包括支援 センター	・認知症ボ ーター 養成講座 ・高齢者サロン (毎週火曜日) ・認知症カフェ (毎月第三木曜日)	・ケアマネの集い ・包括だより「は つらつ」発行	・認知症ボ ーター 養成講座 ・家族介護教室 「井戸端介護」	・介護予防教室 「脳トレクッ キング」 ・認知症ボ ーター 養成講座	・認知症ボ ーター 養成講座 ・地域ケア会議 ・包括だより「は つらつ」発行	・ケアマネの集い ・家族介護教室 「井戸端介護」
そ の 他		・在宅介護家族 の会総会	・賛助会員加入 促進月間			

	10	11	12	1	2	3
役員会		・理事会 ・評議員会				・理事会 ・評議員会
地区社協		・支えあい夢づくり人づくり交流会			・地域福祉ワークショップ	・地区社協会長企画委員長会議
福祉総合相談	・ケース会議 ・相談機関連絡会議 ・結婚相談特別講座	・ケース会議	・ケース会議	・ケース会議 ・相談員研修会	・ケース会議	・ケース会議
ボランティアセンター		・中高生ふれあい交流事業 ・沼津市ボランティア福祉まつり ・ボランティアグループ活動助成交付	・ボランティアと福祉入門講座	・傾聴ボランティア講座	・災害ボランティアコーディネーター養成講座フォローアップ研修会	
権利擁護事業	・市民後見人養成講座					・推進委員会
広報啓発	・チャリティーバザー	・社協だより 154号発行			・社協だより 155号発行	
福祉教育事業			・小学生福祉体験講座		・小学生福祉新聞発行	
サンウェルぬまづ事業	・さわやか川柳作品展 ・男性のための料理教室		・クリスマスイベント ・ペーパーデコレーション教室③	・市民フォーラム ・ヨガ教室 ・早春コンサート	・耳の日記念講演会 ・避難訓練	・寄せ植え教室②
ふれあい交流室	・居場所づくりイベント②	・ふれあいコンサート	・手形でカード作り ・サンウェル 10 周年記念イベント	・育児講座（心肺蘇生法講習）	・リトミックコンサート ・居場所づくりイベント③	
共同募金事業	・赤い羽根共同募金キャンペーン	・共同募金運営委員会	・歳末たすけあい運動			・共同募金運営委員会 ・共同募金助成金交付式（県）
千本プラザ事業	・趣味活動発表会		・自主事業（クリスマス・年末イベント）		・自主事業（春のイベント）	・趣味の教室展示会及び発表会
デイサービス包括支援センター	・認知症サポーター養成講座 ・介護予防教室「脳トレクッキング」	・認知症サポーター養成講座 ・地域ケア会議 ・包括だより「はつらつ」発行	・認知症サポーター養成講座 ・家族介護教室「井戸端介護」 ・ケアマネの集い	・介護予防教室「脳トレクッキング」	・認知症サポーター養成講座 ・包括だより「はつらつ」発行 ・家族介護教室「井戸端介護」 ・地域ケア会議	・認知症サポーター養成講座 ・ケアマネの集い
その他	・県健康福祉大会	・福祉施設見学研修会		・福祉施設職員研修交流会		・沼津市福祉ふれあい広場

社会福祉法人 沼津市社会福祉協議会役員等名簿

1 理事・監事

平成 29 年 6 月 16 日現在

役 職 名	氏 名	関係公職
会 長	工 藤 達 朗	学 識 経 験 者
副 会 長	榊 原 昭 雄	沼 津 市 自 治 会 連 合 会 会 長
〃	菅 沼 厚 子	沼 津 市 赤 十 字 奉 仕 団 委 員 長
常 務 理 事	鈴 木 敬 人	学 識 経 験 者
理 事	石 川 寛 康	沼 津 地 区 保 護 司 会 会 長
〃	石 川 三 義	沼 津 市 福 祉 施 設 連 絡 協 議 会 会 長
〃	尾 和 富 美 代	沼 津 市 市 民 福 祉 部 長
〃	桐 澤 勇	沼 津 市 民 生 委 員 児 童 委 員 協 議 会 会 長
〃	菅 沼 美 代 子	沼 津 市 ボ ラ ン テ ィ ア 連 絡 協 議 会 会 長
〃	花 澤 学	沼 津 地 区 労 働 者 福 祉 協 議 会 会 長
〃	山 崎 健 一 郎	沼 津 市 地 区 社 会 福 祉 協 議 会 連 絡 協 議 会 会 長
〃	湯 浅 優 子	沼 津 市 手 を つ な ぐ 育 成 会 会 長
監 事	大 村 保 二	沼 津 市 商 工 会 会 長
〃	勝 野 光 訓	学 識 経 験 者
〃	中 野 幸 浩	東 海 税 理 士 会 沼 津 支 部 副 支 部 長

2 評 議 員

平成 29 年 4 月 1 日現在

氏 名	関係公職
岩 滝 昌 章	沼津地区労働者福祉協議会事務局長
大 嶋 淑 嗣	沼津市老人クラブ連合会会長
太 田 秀 夫	沼津市福祉施設連絡協議会副会長
落 合 寿 雄	前沼津教育振興会事務局長代理
喜 多 晋	沼津市商工会事務局長
小 林 規 矩 夫	沼津市子ども会育成連絡協議会副会長
下 山 憲 一	沼津商工会議所総務部長
庄 司 美 智 子	沼津市民生委員児童委員協議会副会長
勸 山 光 明	沼津市仏教会会長
鶴 谷 主 一	沼津市私立幼稚園協会会長
中 村 謙 介	(一社) 沼津青年会議所副理事長
藤 田 留 蔵	前沼津市身障福祉会会長
水 上 直 行	沼津市地区社協連絡協議会副会長
三 井 長 次	沼津地区保護司会総務部長
望 月 裕 巳	沼津市保育園連盟会長
渡 辺 茂 樹	沼津市災害ボランティアコーディネーター協会会長
渡 邊 た か 子	沼津市赤十字奉仕団副委員長

地区社会福祉協議会一覧表

No.	地区社会福祉協議会名	設立年月日
1	大岡地区社会福祉協議会	H 1 . 5 . 28
2	大平地区社会福祉協議会	H 1 . 8 . 20
3	浮島地区社会福祉協議会	H 1 . 9 . 1
4	愛鷹地区社会福祉協議会	H 1 . 10 . 27
5	西浦地区社会福祉協議会	H 2 . 8 . 19
6	今沢地区社会福祉協議会	H 2 . 11 . 15
7	第四地区社会福祉協議会	H 2 . 12 . 11
8	開北地区社会福祉協議会	H 4 . 2 . 27
9	第三下香貫地区社会福祉協議会	H 4 . 2 . 28
10	片浜地区社会福祉協議会	H 4 . 3 . 18
11	第五地区社会福祉協議会	H 4 . 10 . 31
12	金岡地区社会福祉協議会	H 4 . 12 . 7
13	第二地区社会福祉協議会	H 4 . 12 . 13
14	内浦地区社会福祉協議会	H 5 . 11 . 28
15	静浦地区社会福祉協議会	H 6 . 2 . 19
16	原地区社会福祉協議会	H 6 . 12 . 13
17	第三地区社会福祉協議会	H 9 . 3 . 8
18	門池地区社会福祉協議会	H11. 12. 17
19	戸田地区社会福祉協議会	H17. 4. 25
20	第一地区社会福祉協議会	H25. 5. 17

社会福祉協議会 シンボルマーク



社会福祉および社協の『社』を図案化し、「手を取りあって、明るくあわせな社会を建設する姿」を表現しています。
(昭和47年6月制定／全社協)

沼津市の社協活動 2017

発行所 社会福祉法人

沼津市社会福祉協議会

〒410-0032 沼津市日の出町1-15

サンウェルぬまづ

(ぬまづ健康福祉プラザ)

電話 055(922)1500

FAX 055(922)1502

「福祉のまちづくり」をすすめる社協活動の拠点

サンウェルぬまづ

(ぬまづ健康福祉プラザ)

〒410-0032 沼津市日の出町 1-15

TEL 055-922-1500 FAX 055-922-1502

- 社会福祉法人 沼津市社会福祉協議会
沼津市共同募金委員会

サンウェルぬまづ(ぬまづ健康福祉プラザ)内

TEL 055-922-2020 FAX 055-922-1502

Eメール: info@numazu-shakyo.jp

ホームページ: http://numazu-shakyo.jp/

いきいきホーム松下

(沼津市高齢者介護予防拠点施設)

- 沼津市高齢者生きがい活動支援センター

〒410-0867 沼津市本松下 845-6

TEL・FAX 055-963-6330

- 沼津市高齢者ふれあいプラザ

TEL・FAX 055-964-5827

- ふれあいプラザカフェ「ぬまっつ」

TEL 055-919-6115

千本プラザ

(沼津市高齢者等福祉世代交流活動施設)

〒410-0867 沼津市本字千本 1910-206

- 沼津市世代交流センター

- 沼津市老人福祉センター

TEL 055-962-3313 FAX 055-962-5346

- 沼津市中央地区千本地域包括支援センター

TEL 055-962-6260 FAX 055-962-5348

- 沼津市千本デイサービスセンター

TEL 055-962-5923 FAX 055-962-5348

駅北居宅介護支援事業所

〒410-0046 沼津市米山町 13-43

駅北マンションB101号

TEL 055-928-5080 FAX 055-928-5133

案内図



千本ホームヘルプ・ケアマネジメントセンター

〒410-0853 沼津市常盤町 1-19-1

TEL 055-951-0003 FAX 055-951-0034

- 指定訪問介護事業所

- 指定居宅介護事業所

- 千本居宅介護支援事業所

沼津市第五小学校 デイサービスセンター

〒410-0046 沼津市米山町 9-1

沼津市第五小学校内

TEL・FAX 055-926-9172